

中部大学幸友会 会報2010

幸友

特集 Special Feature

スペシャル座談会

激変する 経済環境に企業は どう対処するのか

ふらっと美術館めぐり

メナード美術館

おとなの健康塾

牛乳と水素と病気の予防

VOL.13

生命健康科学部に、 3つの学科が誕生しました。

2010年度から生命健康科学部に、「理学療法学科」「作業療法学科」「臨床工学科」がスタートしました。わが国の医療崩壊を食い止めるためには、医師以外の医療スタッフが今以上に力を発揮していく必要があります。生命健康科学部では、看護師・保健師、臨床検査技師の養成課程に加えて、理学療法士・作業療法士・臨床工学技士を育てる3学科を新たに開設し、現代医療を広くカバーする5学科体制で、日本社会が求める医療専門職を育成していきます。さらにパワーアップした生命健康科学部の今後にご期待ください。



理学療法学科



自宅や施設など生活の場におけるリハビリテーションの学内実習を実施。施設・設備および実習先が整っている点も本学科の特色です。

作業療法学科



理論学習と並行して、作業療法を体験する授業が豊富に用意されています。学内での実習を十分におこなった上で、病院・施設での臨床実習に参加します。

臨床工学科



先端医療の現場で実際に使われる機器を学内に完備。現実の手術室や集中治療室にいるような臨場感の中で、実践力を身につけていきます。

- 01 ニュース
CAMPUS NEWS
- 02 メッセージ
ごあいさつ
- 03 トピックス
**2011年4月、中部大学は
新たに2つの学科を開設します。**
- 05 特集
**スペシャル座談会
激変する経済環境に
企業はどう対処するのか**
東海ゴム工業株式会社 代表取締役会長 成瀬哲夫氏
旭産業株式会社 代表取締役会長 星川直志氏
中部大学 中部高等学術研究所 教授 細川昌彦
中部大学幸友会 事務局長、中部大学 学監 三浦昌夫
中部大学 副学長 小野桂之介
- 13 インタビュー
企業人の格言
中北薬品株式会社 代表取締役会長 中北智久氏
新東工業株式会社 代表取締役社長 永井淳氏
- 15 ふらっと美術館めぐり
メナード美術館
- 17 講演報告
企業経営講演会
パナソニック株式会社 中部支店長 宮澤俊樹氏
三菱UFJ証券株式会社 チーフエコノミスト 水野和夫氏
マスプロ電工株式会社 取締役会長 瀬尾英重氏
- 19 暮らしのエッセイ
電柱のある風景
フリーライター 岡本信也
- 21 シーズ紹介
研究室訪問
中部大学 工学部 都市建設工学科 教授 杉井俊夫
中部大学 工学部 応用化学科 教授 二宮善彦
中部大学 応用生物学部 応用生物化学科 准教授 石田康行
中部大学 生命健康科学部 生命医科学科 准教授 伊藤守弘
- 25 おとなの健康塾
牛乳と水素と病気の予防
中部大学 生命健康科学部 生命医科学科 教授 近藤孝晴
- 27 本棚から社会を見る
「もしドラ」ブームについてちょっと一言!
中部大学 経営情報学部 経営学科 教授 辻村宏和
- 30 会員企業紹介
幸友会会員企業を訪ねて
旭サナック株式会社 森智幸さん
岩田工機株式会社 松尾岳史さん
株式会社名古屋三越栄店 吉田歩さん
- 33 就職レポート2010
**学生一人ひとりの社会人基礎力の
育成をめざして。**
- 35 総会報告
第22期 中部大学幸友会総会報告
- 37 総会講演ダイジェスト
**責任と使命感について
新聞社とプロ野球で学んだこと**
毎日新聞社顧問、元パリーグ会長 小池唯夫氏
- 39 レポート
幸友会講座ダイジェスト
- 41 寄稿
メンバーズサロン
- 43 イベントレポート
中部大学フェア 2010
- 45 お知らせ
TOPICS & イベントインフォメーション

ごあいさつ

産業界からの期待に応えるべく
さらなる前進をめざして。

中部大学幸友会の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、心から感謝申し上げます。本学は、おかげさまで今年、短大から4年制大学へ移行して46年を迎えました。また、本年4月から、生命健康科学部に新たに3学科と、応用生物学部食品栄養科学科に「管理栄養科学専攻」を設置し、7学部27学科体制のもと、専門の学部学科の壁を越えた教育・研究、社会貢献活動に取り組んでおります。今後も社会、産業界の皆様のご期待に添えるように一生懸命頑張っている所存です。また、本学は昨年創立70周年を迎えました。記念事業の一環として、学園で学ぶ学生・生徒に新たな奨学金の充実をめざした教育振興資金の募金活動におきましては、厳しい景気環境の中で多数の幸友会会員の皆様からご協力いただきましたことを、この場をかりて心より御礼申し上げます。



中部大学幸友会 名誉会長
学校法人中部大学 理事長
大西 良三
おにおし りょうぞう

地域産業の発展のために
幸友会を有意義にご活用ください。

中部大学幸友会は、おかげさまで発足22年目を迎えました。文理融合の幅広い学びを実現している中部大学には、さまざまな知財が集約されています。この知財を核として、さまざまな産学官連携に取り組み、会員企業の皆様の発展、ひいては地域産業の発展のために、ぜひ幸友会をご活用ください。また先般、上海万博における中部大学週では、研究シーズの発表やシンポジウムが開催され、私も参加しましたが大変盛況でした。中国の大学6校との提携をはじめとして、世界12カ国21大学との交流をはかっている中部大学は、非常に奥行き深い研究をしているため、会員の皆様方にとっても貴重なビジネスのヒントとなることと存じます。今後とも、会員の皆様にとりまして幸友会がさらに実りのある会となりますよう、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。



中部大学幸友会 会長
春日井商工会議所会頭
清水 勲
しみず いさお

TOPICS

2011年4月、中部大学は新たに2つの学科を開設します。

TOPICS 1

「経営情報学部」が誕生します。

これからの社会で活躍する、会計に強いビジネスパーソンへ

経営情報学部

会計情報に強い

ビジネスパーソンの育成。

1984年に情報と経営のわかる学生を養成する目的で設置された文理融合の学部、経営情報学部。学部の設置当初は、経営情報学科のみの1学部1学科体制で運営していましたが、2002年に経営学科を設けて2学科体制に移行しました。その当時は、日本の国際競争力が危ういと言われて久しい時期であり、技術だけを追ってもこの問題の解決には結びつかない、経営力の強化が第一に必要であると言われた時期でもありませんでした。そして学部創設から26周年を迎えた今日、国際化と情報化が進む中、会計の知識を持つ人材が担う役割はますます拡大。企業活動に健全性、透明性が求められるなど、企業を取り巻く環境が大きく変化する中、「経営」「情報」の知識を持つ「会計に強い人材」に対するニーズが高まっています。2011年4

月に開設予定の経営会計学科では、社会で必要な一般教養を身につけるとともに、会計に重点を置きながら、「経営」「情報」「会計」と「経済」「法律」の専門知識を学び、幅広いフィールドで活躍できる人材を育成します。

経営、情報、経済、

法律分野の学習も幅広く。

経営会計学科では、公認会計士や税理士といった国家資格取得に必要な「総合経営」「財務会計」など12分野からなる専門科目を体系的に学習。また日商簿記検定試験合格をめざす人を会計系教員がサポートします。また、経営会計学科のカリキュラムは会計分野以外にも充実。会社が儲かっているかどうかを会計から理解し、さらに会社の経営、コンピュータを活用する情報技術（IT）、日本や世界の経済、会計にかかわる法律に関する知識が加わることで、理想的なビジネスパーソンとして社会から期待されることをめざします。

経営会計学科では、公認会計士や税理士といった国家資格取得に必要な「総合経営」「財務会計」など12分野からなる専門科目を体系的に学習。また日商簿記検定試験合格をめざす人を会計系教員がサポートします。また、経営会計学科のカリキュラムは会計分野以外にも充実。会社が儲かっているかどうかを会計から理解し、さらに会社の経営、コンピュータを活用する情報技術（IT）、日本や世界の経済、会計にかかわる法律に関する知識が加わることで、理想的なビジネスパーソンとして社会から期待されることをめざします。

卒業後の進路

会計の専門知識に加え、経営・情報分野に通じた人材に対して、業種を問わず企業からの期待は高まっています。

- 1 会社の計算書類（財務諸表）を作成し、企業経営に役立つ会計情報を整備するなど会計専門職に携わる人材
公認会計士（CPA）、税理士、国税専門官、会計参与、企業の経理担当者等
- 2 会計学の基本的な理解を身につけ、その知識を活用しながら企業活動のさまざまな分野で活躍するビジネスパーソン
会計学の知識に加え、経営学と情報技術（IT）の基礎を身につけ活躍するビジネスパーソン（事務職、一般営業職、総合職）
- 3 経営に関する基本的な理解を身につけ、行政や各種専門機関の立場から、会計情報に携わる専門家
税務署等公務員、商工会議所等の職業指導関連に従事する専門家等

経営情報学部

経営会計学科

会計専門家、会計情報に強いビジネスパーソンを育てる。

経営情報学科

経営情報システムの専門家、情報技術に強いビジネスパーソンを育てる。

経営学科

経営者や起業家、経営の分かるビジネスパーソンを育てる。



「スポーツ保健医療学科」が誕生します。

スポーツを活用する保健医療の専門家を育成

生命健康科学部に

スポーツの力で、病気を予防し健康をつくりだす人に。

スポーツ保健医療学科では、病気の予防や健康の増進のために、医学的な根拠に基づいて健康運動を処方し、安全で効果的な実施を指導できる専門家を育てます。また、救急患者に対し、救急車で病院に到着するまでの間に、医師の指示に基づいて救急処置をおこなうことのできる国家資格「救急救命士」の取得をめざします。

※国家試験受験資格が得られます。

生命科学・医学の知識をベースに、健康スポーツと救急救命を学ぶ。

生活習慣病やメタボリック症候群の予防は、現代日本の重要課題です。健康運動を活用して生活習慣を正し、病気の予防や健康増進を図ることのできる

人材が求められています。スポーツ保健医療学科では、医学的根拠に基づいて健康運動を処方し、安全かつ効果的な実施を指導できる専門家の育成をめざします。

また、生命科学や医学の基礎を学んだ上で、人間の身体や精神とスポーツとの関連を科学的に理解していきま

す。ここで学んだ成果は、競技者のケガの予防や能力向上のために活かせるだけでなく、運動に関わる製品の開発・販売、高齢者や身体障害者への健康運動指導など、幅広い分野で役立てることがができます。

さらにスポーツ保健医療学科は、卒業と同時に救急救命士国家試験受験資格が取得できる、中部圏では唯一の大学です。スポーツで培った体力や協調性を活かすことのできる医療専門職として、本学科では、全員がこの資格に挑戦することを目標としています。

学びのポイント

基礎医学・保健医療をしっかりと学べる。

Point 1

医師・看護師・保健師などの実務経験者や、生命科学・基礎医学の専門研究者が直接指導します。対象者の健康状態に応じた、効果的な健康運動プログラムの作成に不可欠な知識を身につけていきます。

スポーツ指導を体験する科目も豊富に。

Point 2

講義形式の授業だけでなく、実際にスポーツをおこなったり、学生同士で運動指導をおこなう実習・演習形式の授業を多数開講します。また体育系クラブと連携した実習や、学外の施設や企業を見学する機会も設けます。

多彩な健康運動を、高いレベルで学ぶ。

Point 3

水泳・ジョギング・エアロビック運動・レクリエーション・障害者スポーツなど、多彩な健康スポーツを学ぶことができます。各団体・連盟が認定する資格が取得できるだけの実践力を養う教育をおこないます。

国家資格「救急救命士」の取得をめざして。

Point 4

救急救命士に必要な専門知識は、スポーツ指導者をめざす人にも役立ちます。スポーツ指導の場では、対象者がケガをしたり気分が悪くなることもあります。救急医療の知識と技能があれば、安心して指導に当たることができます。

多彩な専門職を育てる医療系の総合学部。

スポーツ保健医療学科がある生命健康科学部は、「健康」と「予防」をコンセプトに掲げ、生命科学や基礎医学の知識に裏打ちされた医療人の育成に努めています。看護師・保健師、理学療法士、作業療法士、臨床工学技士、臨床検査技師の養成課程を併設し、多様なスタッフが連携して問題解決に取り組む「チーム医療」を実感する環境が整備されています。

■ 期待される進路

スポーツ保健医療学科

救急救命士 / 健康運動実践指導者
障害者スポーツ指導員 ほか

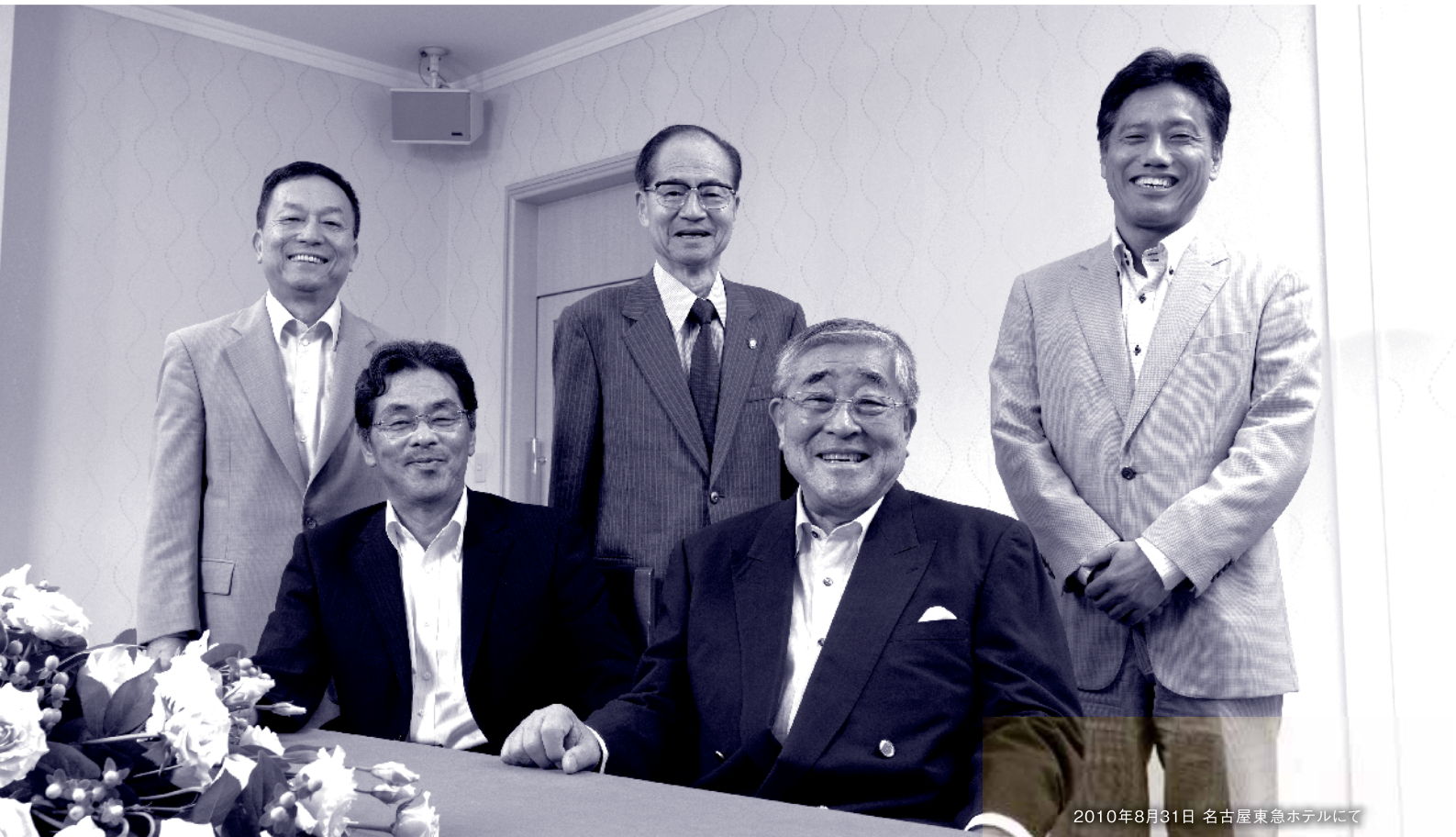


特集

スペシャル座談会

激変する経済環境に 企業はどう対処するのか

リーマンショックによる急落、経済のグローバル化、新興国市場の成長など、
経済環境の変化は、企業経営にさまざまな影響を与えています。
今回は、幸友会会員企業からベテラン経営者のお二人をお招きし、
激変する経済環境における経営のあり方や求める人材像などについて語っていただきました。



2010年8月31日 名古屋東急ホテルにて

DISCUSSION MEMBERS

司会

中部大学
副学長

小野 桂之介

おの けいのすけ

[幸友会会員企業]
東海ゴム工業株式会社
代表取締役会長

成瀬 哲夫氏

なるせ てつお

中部大学幸友会
事務局長
中部大学 学監

三浦 昌夫

みうら まさお

[幸友会会員企業]
旭産業株式会社
代表取締役会長

星川 直志氏

ほしかわ なおし

中部大学
中部高等学術研究所
教授

細川 昌彦

ほそかわ まさひこ

経済環境の認識と 中長期を見越した 企業の取り組み

小野 いつの時代も「経営環境は激変する」と言われてきました。では環境が急に変わると先が読めないかと言えば、必ずしもそうではありませんし、早くからその変化を察知して準備をすることが、企業の経営者には求められます。そこで本日は、経済環境の変化に焦点を絞り、足元から中長期までスパンを広げた時に、どのように経済環境変化を認識しなければならないのか、そして、企業はその変化にどう対応していくのか、企業へ人材を供給する大学側の対応も含めて語り合っていきたいと思えます。まずは、共通認識を持つために、我々を取り巻く経済環境の変化について細川先生からお話し願います。

細川 経済はいま、短期と中長期の構造問題が入り乱れて大きな問題に直面しています。短期の話で言

えば、業界によって違いはありますが、リーマンショックによる急落から、ある程度まで回復してきています。ただ、欧米の景気低迷、財政悪化により、いまは円高にどう対処するかに焦点が至っています。これが長引けば、海外への生産シフトを加速させることにもなりかねません。また、業績が良くなってきた企業でも国内での設備投資までは至っていません。雇用の過剰感も依然として残っている状況です。中長期的に見ると、国内は少子高齢化により、成長を実感しないところがほとんどだと思います。一方、新興国市場はものすごい勢いで発展しており、この成長市場をどうやって自分たちのビジネスに取り込むかが、企業戦略上、重要になってきています。なかでも東アジアは経済が一体化し、東アジアを一つの内需として捉える発想が必要になってきます。また、富裕層が中心のマーケットから、相当なボリュームを持った中間層への消費層の広がりをどう捉えるかもこれから大きな課題になっています。そうした時、いままで高付加価値&高機能で売ってきた日本製品

は、そういうポリウムゾーンにマッチするの。多少品質を落とすとしても単機能で低価格という商品開発が同時に求められる企業も出てくるかもしれません。さらに、水ビジネスや原子力発電などのインフラも注目されています。その時に、日本企業がモノを単体で売るだけでなく、場合によっては異業種と連携を図り、大きなシステムにして他国にビジネスをしていくことが今後大事になってくる局面もあると思います。これまでは擦り合わせでやってきた産業が、電気自動車に見られるように、組み立てていくだけで済んでしまう世界も広がってきています。資源の問題では、原料は高騰し、川下である製品は新興企業の低価格によりデフレが発生、また希少資源が特定の国に偏在するレアアース問題など、さまざまな要因が日本の産業に深刻な懸念を投げかけています。

小野 足元の景気動向から中長期の構造

将来の技術革新を見越して ネクスト商品を生み出すこと。

東海ゴム工業株式会社
代表取締役会長

成瀬 哲夫氏
なるせ てつお

1968年東海ゴム工業株式会社入社。自動車用防振技術本部長、取締役、自動車技術統括本部長、常務取締役、防振事業部長、取締役執行役員副社長を経て、2005年代表取締役社長就任。2009年より代表取締役会長。

幸友会会員企業

東海ゴム工業株式会社

小牧市に本社を置く高機能ゴム・樹脂部品を生産・販売するメーカー。自動車用防振ゴムは、世界、国内ともにトップシェアを誇り、OA・IT関連機器、産業用資材などにも注力している。



■希少資源の産出状況

資源名	2008年資源(鉱石)の上位産出国:(産出量)シェア			上位3カ国のシェア
レアアース	①中国(12万t)97%	②インド2%	③ブラジル0.5%	99.5%
リチウム	①チリ(1.2万t)44%	②オーストラリア25%	③中国13%	82%
コバルト	①コンゴ(3.2万t)45%	②カナダ12%	③ザンビア11%	67%
白金	①南ア(15.3万t)77%	②ロシア13%	③カナダ4%	93%
モリブデン	①アメリカ(6.1万t)29%	②中国28%	③チリ21%	78%
バナジウム	①南ア(2.3万t)38%	②中国33%	③ロシア27%	98%

(出所) Mineral Commodity Summaries 2009

変化、とりわけ東アジアの一体化から、資源や環境問題までお話いただきましたが、企業の立場からなかでも一番重大に効いてくるのはどの辺りとお考えでしょうか。

成瀬

リーマンショック後、最大の業績低下時はピーク時の半分から6割くらいで、現在は80〜85%くらいまで回復しました。この経験で、今後業績がダウンしても対処できる粘り強さが身についたかもしれません。また、東アジアの経済圏の一体化は、我々にとってビジネス拡大のチャンスであり、競争激化の脅威でもあるわけです。その競争のなかに単機能で低価格という話がありました。この動向は日本のものづくり企業の一番苦手とする領域ではないでしょうか。たとえば当社の若い技術者たちは、機能を高める製品開発には猛烈に闘志を燃やしますが、機能はさておき、コストを下げるといふ製品開発ではなかなかモチベーションが上がリません。リーマンショック後の経済不況、需給バランスの不均衡の拡大については、これまでの経営で培った方法で対処していく考えですが、問題なのはその先の経済環境です。当社は自動車関連製品が売上の8割を占めています。従って自動車の技術動向、技術革新が最大の関心事です。現在、次世代環境対策の車は、H^V、P^HV、

FCV、EVなどさまざまな車が開発されています。当面はP^HVがかなり普及しますが、2020年頃からはEVが本命というのが私の予測です。P^HVやFCVは非常に高い技術が必要です。本来、技術は低いところから高いところへ、つまりEVからP^HVへと行くのが筋ですが、EVは自動車技術というよりむしろ電気技術そのもので、電池さえできればいつでもとって代わります。従って、2020年以降に次世代車の主流になるであろうEVの時代に対してどんな対応、経営方針をとっていくのが我々が考える激変する経済環境への対処になります。これは、100年にわたって培ってきた内燃機関の歴史の終わりを告げる、明らかにパラダイムシフトです。現在の自動車メーカーを頂点とした自動車産業構造そのものの変革で、当社の経営の根源を為す最重要な問題として捉えています。そこで我々は将来の



お客様に信頼されるパートナーになることが生き残る道。

幸友会会員企業

旭産業株式会社

三菱電機株式会社の主要な協会社として、各種電子機器、制御装置、電動機を中心に製造。高品質・短納期・魅力ある価格の実現に向け、常に先進的な設備投資と人材の確保・教育を推進中。

旭産業株式会社
代表取締役会長

星川 直志氏

ほしかわ なおし

1952年旭産業有限公司入社。1967年同取締役。1970年旭産業株式会社に改組、1977年同代表取締役、2004年より同代表取締役会長。

技術革新を見越したネクスト商品、ネクスト事業を生み出すことに注力しています。研究開発体制を整備し、ゴム材料をコア技術として、さまざまな研究分野に力を注いでいます。

星川 私たち旭産業の創業は1934年、繊維業が始まりでした。その後1942年に会社組織としましたが、戦時中で機械等の強制供出により操業ができなくなり、軍の斡旋により三菱電機の下請け会社になったことが、今日まで続いています。つまり設備がなくて本業ができない以上、請け負った仕事を続けることが生き残る唯一の道だったのです。戦後復興期、冬は電気毛布やアンカなどをつくり、夏は扇風機をつくる時代もありましたが、そう長くは続きません。また創業者が繊維にこだわっていたため、別会社を設立し、繊維と電機部品の二本柱で事業をおこなっていました。しかし中小企業がいくつもの道を追いかけてはいけない、一つに絞る必要があると考え、事業の一本化をめざしました。そうして電機一本に絞り、現在に至っています。

当社は、モータービジネス、制御技

術、エレベーター技術の3つをバランスよく推進することで今日まで来ましたが、この3つのバランスが崩れたのがリーマンショックでした。週休4日が4カ月くらい続いたこともありました。ときには手当や報酬のカットもおこないました。そのような厳しい時期こそ、会社の実態を必ず社員全員に報告することで、不満は一切出ませんでした。また、三菱電機との関係強化に努める一方、経営を安定させるために、三菱電機以外の取引先を開拓して経営リスクを下げる必要があります。自社開発製品にも着手し、念願のオリジナル製品を完成させました。私たち中小企業の生き残る道は、多品種少量品のニッチな注文を受けていく

ことであり、お客様に信頼されるパートナーになるほかありません。量産のものは中国で生産し、中国のローカルメーカー品の品質指導をして日本国内メーカーに販路を拡大しています。今後は、多様化の時代に対応する環境、省エネを表面に出していかななくてはならないとも考えています。

小野 当面の混乱は、従来からの

経営手法で乗り切っていくが、中長期の環境変化に対して乗り出していこうとすると、日本のものづくり企業の「技術力」を核とした展開が必要という点では共通しているように思います。

第2章

世界で戦える 日本の若者に 必要な資質とは

小野 東アジア各国の技術力の向上とともに、激しくなる競争を生き抜くためには、経営者の方針に対して、技術者、あるいはこ

れからの日本を担う若者がどう応えていくかに掛かっていると思いますが、社会へ学生を輩出する大学としてはいかがでしょうか。

三浦 景気によって関係する学部学科の受験生が変動するように、学生は激変する



経済はいま、短期と中長期の構造問題が入り乱れている状況。

中部大学
中部高等学術研究所 教授

細川 昌彦

ほそかわ まさひこ

1977年通商産業省入省。中部経済産業局長、日本貿易振興機構ニューヨーク・センター所長等を経て、2006年経済産業省退職。2006年(社)日本鉄鋼連盟常務理事を務め、2008年中京大学経済学部教授。2009年中部大学中部高等学術研究所教授(兼)多摩大学大学院客員教授。



経済環境に我々よりも敏感かもし
れません。今年は高等学校の就職
率が悪いことから18歳人口の大学へ
の進学率も上がりました。このよう
な学生に大学は何を教育していく
べきか。あるとき創立者がこういう
ことを言っていました。企業とは時
代とともに変化していくものであ
るため、大学生には「ポテンシャルエ
ナジー」（意欲、好奇心など）を教え
ることが大事である。学生に目先の
変わることを教えるも仕方ない。基
本的なポテンシャル・エナジーをしっ
かり身につけさせて送り出せばいい
と。つまり、人間としての基本を教
えれば、企業へ入った時に、学生自ら
の力で企業から教育を受けて伸び
ていくのではないかといいことです。
これがいまでも不言実行、あてにな
る人間の育成につながっていると思
います。また合わせてこんなことも
言いました。本当の教育は私学でし
かできない。私学には幅の広い人間
がいる。人間としての基本をしっか
り教育することが私学の役割では
ないかということでした。

今年、幸友会はおかげ様で設立
後22年経ちました。幸友会会員企

業の皆様が中部大学のどんなとこ
ろに魅力を感じるのか、一つは人材
採用時における連携です。企業の
皆様が求める学生を優先的に紹介
する太いパイプがあります。もう一
つは共同研究です。研究支援セン
ターも設立後9年目を迎え、共同
研究、特許の取得など盛んにおこな
われています。また、9月には1週
間、上海万博で研究発表をおこな
います。さらに中部大学フェアを今年
も開催し、研究シーズを紹介しま
す。幸友会をはじめ、大学、先生、学
生への要望をいただけましたら、
しっかりと今後の活動へと結び付け
ていきたいと思っています。

小野 要望を受け止める場が中部
大学には整っているということですが、
が、中長期の環境を踏まえ、若い人
材を強化するうえで、大学へのご要
望はありますか。

星川 当社には中部大学の卒業生
が9名いますが、おとなしい印象が
ありますね。もっと元気があっても
よいと思います。地元で就職し、二人
暮らしではなく親と一緒暮らしして
いることで、寝床や食事の心配も必
要ないのでしょう。またお酒もあま



り飲みません。ある社員が中国での出張で、仕事が終わった後にお酒の席で酔い潰れてしまったことがありました。ただ、その後彼はひと皮むけて成長を感じましたね。失敗が良い経験になったのでしょうか。若い時はずっと外へ出ていかななくてはいいけませんね。やはりいろいろな体験が成長につながっていくのだと思います。

成瀬 我々はこのづくりを生業とする企業ですので、新商品、新製品、新事業創造が企業経営の根源を為します。従って新技術開発のための企業活動が重要になり、その成否はひとえにそこに携わる技術者や研究者次第です。私が考える技術開発や研究分野を志す人に求める資質を三つ上げますと、一つ目は「旺盛な好奇心」、二つ目は「チャレンジ精神」、三つ目は「こだわりの志」です。先ほど「ポテンシャル・エナジー」という言葉がありました。私が求める資質と共通するものがあると思います。大学の教育は、知識の吸収、基礎研究、あるいはテクニカル面での教育もあるでしょう。しかし、これからは科学技術への旺盛な好奇心やチャレンジ精神などを醸成する教育の工夫が必要になってくるのではないのでしょうか。ではこれを一方的に大学側へ求めることなのかと考えるとそうではなく、大学と産業界との連携が必要で、す。たとえば大学側には、産業界への現場実習のようなカリキュラムをもっと組み込んでいただくとか、門戸を広げていただいて、産業界が大学の留学を利用できるようにするなど、先ほどの三浦先生のお話のように、私学だからこそ大胆なこと、思い切ったことができるのではないかと気がします。

小野 そうですね。ポテンシャル・エナジーを大学で可能な限り身につけないと、今後のアジアの展開のなかで、日本の若者だけが世界から取り残されそうで心配です。その点はいかがでしょうか。

細川 同じ懸念を持っています。どうやって機会を与えるか、いいきっかけをつくるかを工夫しなければなりません。先ほど留学の話がありましたが、いかにして異質な人たちとの接触をつくるかはとても大事なことです。同質社会の甘えの中では緊張感も生まれません。特にこの地域は、この地域で生まれ育ち、地元大学を出て、地元企業に就職し、二歩も外に出ない若者が多い。また、外の世界を見せること、現場をいかにして若者に見せるかです。たとえば中国に進出している日系企業へインターンシップに行かせることでもいいと思います。社会や組織が仕掛けやきっかけをつくるのがとても大事で、そのきっかけから感動が生まれ、感激



ポテンシャル・エナジーを いまこそ身につけさせたい。

中部大学幸友会 事務局長
中部大学 学監

三浦 昌夫

みうら まさお

1957年愛知県立瀬戸高等学校教諭、1978年中部工業大学学長補佐、1984年中部大学学長補佐。現在、中部大学学監。学校法人中部大学理事、中部大学広報部長、財団法人かすがい市民文化財団理事、春日井市民第九演奏会実行委員会会長。

が生まれるように、気づきをつくってあげることが大人の役割だと思えますね。

小野 そうですね。できることは全部やるべきです。ただ、いま中部大学に仕組みがあつて十分活用されていないのが留学制度です。世界の21校と提携を結んでいます。この枠を十分に使い切っていません。しかし留学した学生は、短期間でも目の色を変えて帰ってきます。もっと交流、提携関係を拡大して活用するようにしたいですね。また、企業にお願いしたいのは、留学をした学生を優先的に採用するというインセンティブがあつてもいいと思います。

三浦 もう一つ、本学で伸びてきた活動にボランティアがあります。最初は学生の有志の集まりでしたが、リーダーを育成しながら、組織をつくっていったのですが、いまでは社会福祉、国際理解、災害対策など、6つのプロジェクトをつくり、実にすばらしい活動をしています。学内のイベント・行事でもアルバイトではなくボランティアとして手伝つてくれます。このような学生たちは就職も早めにかかりと決めてきますね。

星川 私の田舎の寺で毎年夏に寺子屋を開いており、そこにボランティア学生が来ますが、実に手際がいい。物怖じもせず、慣れていて動きに無駄がないですね。

細川 ボランティアの良い点は、自分と違う世代の人間と接触する機会をもてることです。単に仲良しのいつものメンバーで集まるのではなく、たとえば大学生が地域の小学生に対して何かを教える仕掛けをつくったり、商店街へ行って空き店舗で何かしたり、自分と違う世代と触れ合えることがいい。そこでどういう付き合い方をしていたらいいのかを学ぶことがとても大事で、異質な人との出会いは何も外国人だけでなく、よいわけ、社会との付き合いのトレーニングが大事なのです。

第3章

産業界と大学が ともに考える 今後の方向性

小野 ボランティア学生や海外へ留

学する学生もそうですが、今時の若者といつても、私たちが若い頃のトップクラス以上に視野が広くて、言葉に堪能な人もいます。ところがそれがマジリテイならいいのですが、どちらかというとマイノリティで、変えなくてはいけないマス(大多数)が残っています。今後の企業の将来展開を考えていくと、もう少しマスの方へ広げて、元気、自立性、覇気といったポテンシャル・エナジーのある若者の割合をどうやって増やしていくかが、日本の社会、産業界を考えると大事ではないでしょうか。そこを大学と産業界でどのように連携していくかの作戦を考える必要があります。

成瀬 ボランティア精神、やさしさ、これらは最近の若者の特徴で、ゆとり教育の一つのいい成果としてあげられると思います。その反面で欠けているのは何かと言えば、激しさ、厳しさ、そういうものに対



大学は産業界と協力し合い、 人材の質を高めていく努力を。

<司会>
中部大学 副学長

小野 桂之介

おの けいのすけ

1984年慶應義塾大学ビジネス・スクール大学院経営管理研究科教授、1997年～2001年慶應義塾大学ビジネス・スクール大学院経営管理研究科委員長兼ビジネス・スクール校長、2005年中部大学経営情報学部長、2007年中部大学学監、2010年より中部大学副学長。



する順応力が欠けている気がします。教育はすぐに成果が表れるものではありません。10年、20年というスパンで成果がわかるものです。しかし確実に将来に対して影響を与えることには間違いありません。そういう意味では、ある期間に、厳しい環境下に身を置くこと

が人間形成にかなりの意味で機能することは否定できないと思います。また、大学では、工学などの理工系は6年間、修士課程まで学ぶようになってきました。4年ではなく6年というスパンで教育を考えるとカリキュラムも変わってくるでしょう。そういうなかで

厳しさや激しさというものを体験できる期間があつてほしいと思います。研究課題も手取り足取り教えるのではなく、ある程度本人にまかせます。努力にも関わりますが、失敗でも構わない、成功を得るよりもむしろそのプロセスを大事にするカリキュラムにするべきで、そこで培うものはいわゆる好奇心や厳しさ、激しさといった類のものであるように、そういう理念を取り入れた教育体系も必要ではないでしょうか。

細川 そうですね。自

主性にまかせるのではなく、制度設計、システム化をしっかりと行ないてはいけないと思います。たとえば徴兵制ならぬ、徴農制をしようと、農業体験を1年間させたらどうかという人もいますが、分野ごとにそれに類することをすればよいのです。こういう制度設計のもと、こういう体験をする、工夫をするなどのシステム化をしないとうまくいきません。

小野 中部大学だけではできませんが、高校卒業後すぐに大学へ入学するのではなく、1年間あるいは半年間、自分以外の人の役に立つこと、たとえば道路掃除、公園に花を植える、介護の仕事など、何か自分の体を動かして、直接人の役に立つことをしたという証明書がないと大学入学を認めないという仕組みがあつてもよいと思います。

細川 大学の国際化をめざせば9月入学にして、4月から9月までの半年間はどのような体験にあてるなども考えられます。こういったところこそ私学ができる道ではないでしょうか。

小野 本学ではいま、教育改革を

進めています。ポテンシャル・エナジー、人間力の大きさを持たせて卒業させるための教育改革を根本から掘り直すことが必要かもしれません。経済環境変化への対応から、結局行き着くところは、どんな変化が来ようとも個人、企業、組織、学界を含めてみんなで知恵を絞って真剣に考えていくこと。いままでいんなら危機を乗り越えてきたように、本気で知恵を出し、努力するエネルギーが必要です。あとはもう一度、大学に求められているのが、人間としてのパワー育成です。そういうものを大学だけで育成するのはなかなか心もとないかもしれませんが、産業界と協力しながら、大学でできることを真剣に考えていかなくてはなりません。まずは幸友会という素晴らしい組織を活かして、大学と幸友会が協力してできるところから人材の質を高める努力をはじめていきたいと思えます。本日はありがとうございました。

※HV…Hybrid Vehicle(ハイブリッド車)

PHV…Plug-in Hybrid Vehicle(プラグインハイブリッド車)

FCV…Fuel Cell Vehicle(燃料電池自動車)

EV…Electric Vehicle(電気自動車)

私の格言

「信用・誠実・質素」

いつまでも変わらない
卸に必要な3つの精神。

当社の創業は1726年(享保11年)。今年で創業から284年目を数えました。私たちの業務は、製薬会社から医薬品などの商品を仕入れ、医療機関や薬局へと販売する卸業です。ずっと昔から「信用・誠実・質素」という3つの言葉を基本精神として、長年商売を続けてきました。

時は1855年(安政2年)、当社が火事を出したことがありました。その後、店を建て直すときに謝罪の意から、周りの家よりも一尺、屋根を低くして建てたという当時の記録が残っています。卸業にはそれくらい謙虚な気持ちがないと企業として生き残れないと思っています。メーカーは新製品という物で勝負できますが、卸の場合は人です。物を卸す上でどこに付加価値があるかと言えば、結局は人間であり人間性です。ただし、皆にその人間性が最初から備わっているわけではありません。自らのなかでつく

り育てていくものです。ですから会社に入り、徐々にそういった考え方を身につけて仕事をしていく必要があります。

企業人として私も52年が経ちました。その間、3つの言葉を心に、とにかく一生懸命頑張ってきました。もつと言えば、私は小学生の頃、学校から家に帰る前によく仕事場へ遊びに行っていました。そこで丁稚奉公の人たちと一緒にご飯を

食べ、何が大切かも見ていました。大学進学については必然的に薬科大学へ行きなさいと言われ、その後は信用・誠実・質素の精神のもとしっかりと仕事をしなさいと。小さい頃からずっとそう言われ育ってきました。ですから、社長になったから、会長になったからといって、何か新しい方針が生まれることはありません。企業は継続が原則です。代々の経営者が積み上げた過去の資産の上で仕事をしていることを考えれば、自然とこの3つの言葉がピタッとあてはまるのです。



中北薬品株式会社
代表取締役会長

中北智久

中北 智久(なかきた ともひさ)氏 / 昭和6年愛知県生まれ。昭和29年明治薬科大学卒業。昭和30年中北薬品株式会社入社。昭和33年早稲田大学大学院商学研究科経営経済修士課程修了。昭和46年代表取締役社長就任。平成16年より代表取締役会長。平成14年勲四等旭日小綬章受章。薬剤師。

Interview

企業のトップが語る人生訓 Vol.4

企業人の格言

私の格言

「絆」

人と人をつなぐ
すべての根底にある「絆」。

お客様の信頼や先輩のお蔭で会社の基盤ができ、後輩がいるから仕事ができます。さらにお客様、協力会社の皆さんがいて当社が成り立っていること、たくさんの方の支えてくださる方がいて、いまの私があるということ、絶対に忘れてはならないと思っています。時代の流れとともに、設立当時とは取り巻く経営環境や法制度も変化していくなかで、会社も進化していく必要があるでしょう。でも原点である「絆」を忘れてはならないと社長就任時に改めて思ったものです。

昨今、成果主義とよく言われます。しかし私たちは、技能は経験で培われる、すなわち技能＝経験＝長期雇用との考えのもとで、「活人主義」というスローガンを掲げて長期雇用を奨励し、素晴らしい技能をもった年配の方へ感謝の気持ちを込めたキャリア制度を設けて、技術・技能等の伝承と向上にも取り組んでいます。

また、「この街一番」という考え方のもと、お客様との距離感も大事にしています。こんな

話をご存知でしょうか。ある国で3軒の歯医者それぞれ「世界一」、「国一番」、「街一番」になることを掲げて事業を始めました。その結果、街一番をめざした歯医者もつとも支持を得たという話です。私たちもお客様に選ばれるには、まずこの街でお客様の相談相手になれることが大事です。そのためには開発した装置の機能性はもちろん、加えてその装置を使う人に焦点を当てる必要もあります。また、弊社には「HEART」(Human Enrichment & Achievement through Reliable Technology. 信頼される技術を通して人間としての豊かさ(成果を)と)という経営理念がありますが、お客様との信頼関係の構築には、世界的に競争力のあがる機械の提供、そのためには私たち一人ひとりが世界に通用する技術を持たなければなりません。お客様に信頼してもらえたい知識や提案力を身につけ、お付き合いさせていただくお客様が年々右肩上がりで増えていくこと。これが私の理想の会社です。



新東工業株式会社
代表取締役社長

永井 淳

永井 淳(ながい あつし)氏 / 昭和35年愛知県生まれ。昭和59年慶應義塾大学商学部卒業、新東工業株式会社入社。昭和61年米国ノートルダム大学大学院経営学修士課程修了。平成8年取締役、平成12年常務取締役、平成14年代表取締役専務を経て、平成16年代表取締役副社長に就任。平成18年より代表取締役社長。

エリア密着型の営業活動を推進する医薬品総合商社。
ものづくり一筋にグローバル展開を進める鑄造プラント・
表面処理設備メーカー。長年の信頼を得てきた両社の経営者が
大切にしているのは、どのような言葉なのでしょう。

気

軽に立ち寄れる程よいスペースの館内に、質の高い

作品が集められたメナード美術館。マイペースで鑑賞が楽しめるその雰囲気は多くのリピーターに愛されており、全国の美術館の平均来場者数が年間約5万人といわれる中、年間約7〜8万人を集客している。

メナード美術館のコレクションは、日本メナード化粧品株式会社（メナード）の創業者である野々川大介夫妻が中心となり20数年にわたって収集した約1000点の美術品が基盤となっている。夫妻は企業の理念である「美しさにまごころこめて」をコンセプトに、化粧品を通して磨く内面の美がひとつになってこそ真実の美が生まれるのだという考えのもと、1987年にこのメナード美術館を出身地である小牧市に開館した。以降もコレクションの充実に意をそそぎ続け、23年目となる現在では、日本画、日本近代洋画、西洋絵画、工芸品、彫刻と、約1400点の美術品を収蔵

SCENE
メナード
美術館

美術館めぐり

作品を通して、ときに私たちに新たな価値観や驚きを与えてくれる美術の世界。

また作品だけでなく、その場でしか体験できない空間や時間の楽しみ方も、美術館ならではの魅力といえるでしょう。

このコーナーでは、美術館を訪ね、その魅力を伝えていきます。

している。その作品のレベルの高さは全国的にも知られており、県外から来るファンが多いのも特徴だ。決して大きいとは言えない館内だが、美術館はやはりそこで見られる作品の素晴らしさがあってこそという印象を、改めて感じさせてくれる。元々メナードのように企業が美術館を経営するのは、欧米では古くからステータスとされていること。化粧品会社であるメナードは、企業理念と美術館経営の間に「美」という統一されたコンセプトがあり、それは上品に整えられた館内にも見て取ることができる。

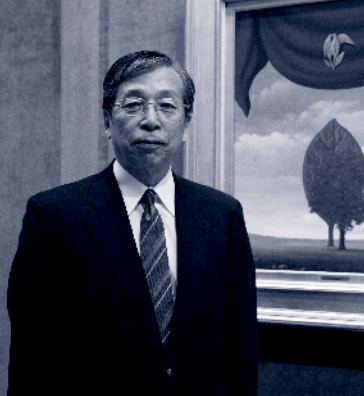
館内に入ると、高さ6メートルの天井と大理石を用いた内壁の展示室の中央に、イタリア彫刻界の巨匠マリノ・マリニーの貴重な木彫の大作『馬と騎手(街の守護神)』が常設されており、その迫力とともに私たちを迎えてくれる。

館内の5つの展示室は中庭を囲む回遊型の配置になっており、シンプルで落ち着いた鑑賞を促してくれるつくりだ。

西洋絵画は、美術ファンならず

とも誰もが知っている。ピカソやゴッホ、モネなどの作品が並び、美術館に初めて訪れる人でも楽しめる内容となっている。また他ではあまりお目にかかれないマネやスーラ、アンソールなどの作品を楽しめるのもメナード美術館ならではの魅力であり、目の肥えた美術ファンが県外からリピーターとして訪れるのも頷ける作品群だ。これらの作品は国内外の展覧会にも貸出されており、ゴッホ美術館やニューヨーク近代美術館、オルセー美術館など世界的な美術館に貸出したことからそのコレクションの貴重性がわかる。

またメナード美術館ではこうした通常の展示会活動のほかにも、地域社会の文化向上のためさまざまな活動に取り組んでいる。美術に今まで関心の無かった人にも興味を持ってもらうために、ギヤラリーコンサートなどのイベントを取り入れたり、2009年のリニューアル時に増設した多目的ホールのアネックスでは、地元の芸術大学の卒業展覧会を催している。



館長の相羽規充さん

展覧会の良さはいろんな作品をまともに見られること。是非あなたの好きな作品を見つけに来てください。

メナード美術館コレクション名作展

2010年9月16日(木)～12月23日(木・祝)

本展では、メナード美術館の収蔵作品の中から選んだ西洋絵画、日本画、日本洋画、彫刻、工芸の名品90点に加えて、新たにルネ・マグリットとエゴン・シーレの作品が初公開されています。

メナード美術館

〒485-0041 愛知県小牧市小牧五丁目250番地

TEL:0568-75-5787 <http://museum.menard.co.jp/>

昨今では、ネットで誰もが簡単に情報を手に入れることができるようになった。しかしこうして美術館などを訪れて、実物の作品を生で見ることは、他では味わえない感動がある。とりわけ美術品は、見る者によって受ける印象は人それぞれだ。日々を忙しく過ごしている人ほど、少し時間をつくって美術館を訪れ、その非日常の世界を自分なりに楽しんでいただきたいものである。



講師
パナソニック株式会社
中部支店長
宮澤 俊樹 氏
みやざわ としき

演題

松下幸之助と 経営理念

松下電器時代から、パナソニックグループにおいて松下幸之助氏の精神に触れ、体験を通してそれを会得された宮澤氏。講演では、幸之助氏の生い立ちから、奉公時代や大阪電燈勤務時代のエピソード、そして起業後にその精神が経営理念として確立されるまでを、自らの感想を交えながらご紹介いただきました。まずは、奉公先での経験が、経営者松下幸之助の礎を築いたという逸話から。「少年時代の幸之助は、奉公先の自転車店で船場商法を学びました。船場には分限という言葉があり、身の程というものを叩き込まれたといいます。人にも企業にも器があり、器以上の水は入らない。80%の水が入っていればそれをもってよしとするのが船場の分限である、と。また、商人に欠かせない3つの要素を得たとも伝えられています。ひとつが始末、もうひとつが才覚、さらに算用です」。また、起業時、20名足らずの従業員からの取り組みが、現在のパナソニックグループの理念へと継承されたと分析。「門外不出の秘伝という考え方が当然の時代に、人を育てるうえで、従業員に分け隔てなく技術を伝えていくことが現場に一体感を生み出す、と幸之助は考えました。ガラス張り経営という言葉は、人を育てることが将来をつくっていくという幸之助の思想から生まれたものです」。さらに、今に伝えられる「歩一会」の様子や、初荷という恒例行事に宮澤氏自身が参加した体験談では、熱気あふれる当時の状況をいきいきとルポ。最後に、綱領・信条に込められた意味を読み解きながら、当時すでにCSR、すなわち企業の社会的責任を先駆けて採り入れた幸之助の先進性に言及しました。偉大な経営者としてだけでなく、人間松下幸之助の素顔を感じられる1時間半でした。

企業経営講演会

企業の経営に役立つ情報を幅広くご紹介する企業経営講演会。

4年目を迎えた今年も、各分野の第一線で活躍する講師を迎え、

多くの幸友会会員の皆様にご参加いただきました。

今号では、第11回から13回までの講演をレポートいたします。

中部大学の
実践経営塾





講師
マスプロ電気株式会社
取締役会長

瀬尾 英重氏
せお ひでしげ

演題

マスプロ電気発展の源 創業者「端山 孝」の 経営哲学

マスプロ電気社長室設立当時より、創業者・端山孝氏の社長秘書を務められ、現在では同社取締役会長を務められている瀬尾氏。講演では、この不況下においても好調を続けるマスプロ電気の発展の歴史から、端山氏の人物像・経営哲学までをお話いただきました。「マスプロの歩んだ歴史は、テレビ放送の歴史と言っても過言ではありません。自主制作による高性能ラジオの販売で事業をスタートさせた端山は、1954年にテレビ放送がスタートすると、いち早くテレビのアンテナに着目。その後、カラーテレビ時代にはカラーアンテナ、UHF放送開始時にはUHFコンバーター、衛星放送が始まると、得意の高周波電波技術を活用したパラボリアンテナをヒットさせ、時代の節目節目でチャンスを掴んできました」。その背景には、『好奇心のかたまりのような人』と語られるほどの新しいもの好きで、何よりもアイデアを大切にされた端山氏の経営哲学があったようです。「特にアイデアに対する考え方は徹底的でした。社内ではアイデアコンテストを実施し、惜しげもなく時間とお金を使いました。毎日真面目に出てくる社員より、ひとつでもいいからヒット商品を考える社員を育てたいと言っていたほど考える習慣に重きを置き、その方針は今でも社員一人当たり年間40～50件のアイデアを出しているという実績に受け継がれています」。最後に瀬尾氏は、今後のビジョンについても言及。「アンテナメーカーとして、マスプロのブランドを海外にも打ち出していきたい。またエリアワンセグや、自動車分野におけるITSの研究なども現在一生懸命おこなっています」。アイデアによって挑戦を続けてきた、マスプロ電気らしい展望で締めくくりました。

※所属・役職は講演当時のものです。



講師
三菱UFJ証券株式会社
チーフエコノミスト

水野 和夫氏
みずの かずお

演題

21世紀は陸と 海のたたかい —2010年の景気・金融展望—

2010年の景気の動向、デフレ解消に向けての方策、長年右肩下がりである景気のトレンドを上向きに変える方法論などについて、エコノミストならではの専門的な考察と独自の見解を披露してくださった水野氏。歴史的な検証から、今後の世界の経済動向を予測し、日本が歩むべき道筋を示しました。「日本の経済は、2010年の7～9月期から二番底、もしくは踊り場のような状況に入るのではないかと予測されます。鍵を握るのは、輸出と原油価格です。年末年始の前半は少しだけマイナスになりますが、経済というものは上に行く時は常に上向き力があり、下がっている時には下がる力があります。一旦下がり始めると、公共投資などの外的ショックを加えなくては、下がっていくばかりです」。そして、グローバリズムの歴史という観点からデフレの原因を検証。「近代史の定義とは何かを考えた場合、ヨーロッパによる北アメリカ等の開発にともなう超長期のブームとすることができます。インドとアメリカを開発することによって、資本主義はスタートしました。海を越えて、資源を安く輸入するとともに工業製品を高く輸出し、海外市場の開発に取り組む“海の時代”です。“海の時代”は、9.11アメリカ同時多発テロとソマリアの海賊、リーマン・ショックを契機に終わりを迎えました。それは、“海の時代”から“陸の時代”への転換でした。ドル基軸通貨体制の崩壊の始まり、成長がすべてを解決する時代の終焉です」。そして迎えた21世紀の新しいグローバル経済。日本は東アジア共同体でシェア拡大をめざし、経済の再建を図ることが急務であると同時に、世界68億人が幸せになれるシステムを地球規模で検討することが課題であると訴えました。

「空中の観察から」

2010年の夏、わが家のエアコンは終日つけっぱなしだった。街へ出ると各家のエアコンの室外機が諸所で熱風をふき出し、バス、車も熱い排ガスをふき上げ走り回っている。暑い夏をことさらあつくりしている。家の中に居たり、車の中に居る者は涼しいが、そこから一歩外へ出ると熱風地獄をつくり出している。

そう言えば、エアコンは電気であつくり。エアコンばかりではない。冷蔵庫、洗濯機（乾燥機付）、掃除機、炊飯器（ガスもありですが）、テレビ、パソコン……さまざまな道具が電気であつくり、放熱をくり返している。電気は暮らしに奥深く入りこんでいる。

観察の仲間たちと街を歩いていたら、道端に木製電柱の切り株のようなものを見つけた（図1参照）。電信柱電気柱・電信棒と呼ぶ人もいますが、ここでは電柱と記す。今では電柱はコンクリート製となったが、40〜50年前は杉の丸太が広く使われていた。その名残りのような電柱の切り株を見つけて、仲間たちとさわいでいた。実際、私たちだけでなく、丸太電柱を街並み装飾とし、架線のない模造電柱を立てる人

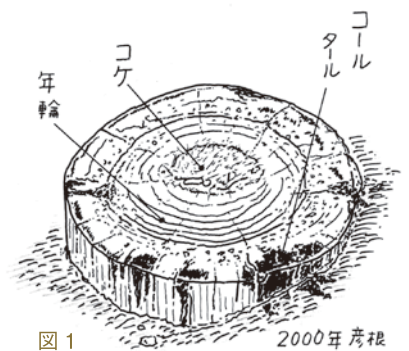


図1 道端で見つけた電柱の切り株

（図2）がいたり、コンクリート製の擬似木電柱を観光地に立てる人たちもいる。丸太電柱をなつかしく思うのである。

劇作家の別役実さんが「電信柱愛好会」を本の中で空想している（『思いがちが辞典』1993年刊・デンシンバシラの項）。その当時、電線を地中に埋め、電柱を取り払うことがはじまっていた。現在も電線の地中化が進み、都心から電柱が消えつつある。シカシ、電柱がなくなったら、散歩する犬がおしこでできなくなり、男は立小便ができなくなると、クダラナイことを心配している。また、別の本でも「正しい電柱ののぼり方」を書いている。正しいのぼり方とは純粋な気持ちのほつて下りる。ただそれだけ……。なぜ、のぼるのか問われれば、そこに電信柱があるからと答える。電信柱愛好会はこのような人びとの集りであるらしい。

昭和期を代表するマンガ「サザエさ

暮らしのエッセイ 4

電柱のある風景

岡本信也

text by Shinya Okamoto



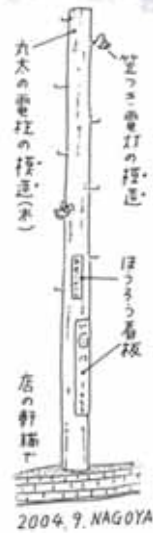


図2 丸太の電柱の構造 (電線がない)

ん」には、街角の風景に電柱が時々描かれている。竹久夢二、木村荘八…など多くの挿画家、マンガ家たちが街頭の景色として電柱を点景に用いている。劇作家である別役さんはドラマの舞台装置に、現代都市のシンボルとして電柱を小道具に想定したにちがいない。チャンバラ(江戸の時代劇)には電柱は無用である。『濃東綺譚』の挿画を描いた木村荘八さん(1893～1958年)は東京の街でしきりと電柱を観察している。関東大震災後の焼け跡で、燃え残った電柱、たれ落ちた架線をスケッチしたり、電柱の高さを標準に家やビルのタツバ(地面から屋根までの高さ)を目測したり、都市景観について考察している。たとえば「古い町の写真を見ると、林立する電柱あるいは電線が町のピカン(美観・岡本注)の主たるものだったような、明治の東京の一時代でさえあった」と(『東京繁盛記』1955年刊)。

なるほど、大正・昭和初期に都市の盛り場を紹介した写真絵葉書を見ると、必ずと言ってよいほど、電柱と電線が写っており、その街の偉容を誇っているように見える。名古屋の広小路絵葉書にも残る。電柱は近代化のシンボルでもあったわけだ。荘八さんは明治・大正・昭和期を生きぬいた画家である。たしかな観察眼でリアルであった。

電線がくもの糸のように張りめぐらされた空の下で生れ育った私は電柱・電線がうっとおしく、わずらわしいと思うようになっていく。ある日、四つ辻の交差点の角に立つ電柱を見上げ、一本のコンクリートの電柱から架線が四方へ何本伸びているか、数えてみたら30～40本(調べた個所で差異がある)。電信・電話・電気ケーブル等不明な線が綾取りゲームのように出ている。その多さと配線の技巧におどろいた。それが電気をはこぶ暮らしの生命線であり、近代化のシンボルだとしても、あまりの混雑ぶりに圧倒され困惑した。

前述、愛好会(別役さんのこと)は電柱は「空を感じるためにある」としている。言われてみるとその通り。秋には電線にスズメが止まりチュンチュン鳴

き、柱のてっぺんにカラスが止まりカアと鳴く。ツバメは電線を矢のごとくすりぬけ南の風を知らせる。夏には柱にセミが止まりミンと鳴き、冬は電線に雪がつもり、つららを垂す。紙風が電線にひっかかり、ポリ袋、レジ袋がひっかかり北風でカサカサ音をたてる。いつどこで見たか知らねども、このような光景(図3)を日本国中、だれでも見えたのではないか。電柱の好悪にかかわらず、百年このかた、私たちが見慣れてきた景物であった。

18世紀、アメリカのフランクリンは雷の観察・実験から、電気が流体であると気づいた。現在、高層ビルや鉄塔にある針金、避雷針はフランクリンの発明である。あの針金を通して流れる。―こと電気に関して、将来、人間が果して、どれほどの力を抽きだして利用することができるでしょうか。電気の利用は無限であろうと考えられます―(『フランクリンの手紙』露澤忠枝編訳)。今日の電気時代を予言するような手紙を書いている。

フランクリン以後、ボルタ(電池の発明)やオーム(電気の基本法則)…さまざまな研究者が現われ、電気学が進み、水力による発電、火力発電、原子

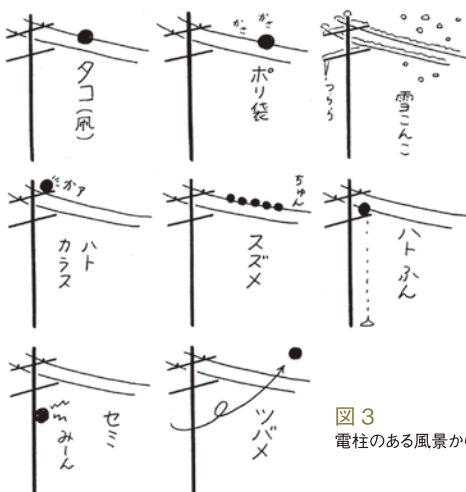


図3 電柱のある風景から

力、太陽熱、風力の発電と莫大な電力を生み出すことができた。その電気をはこぶには空中か地中かであった。とりあえず、丸太の材を使って電線を空へ張りめぐらしたのが、近代日本であった。将来、科学技術がさらに進み、電気のはこび方が変わるであろう。明治期の漢学者が次のように書き残している。―電者古人以為神。電ナルモノ古人モツテ神トナス―(『近世叢談』1903年)。むかしの人は電気の現象は神の技であると考えていたようである。そう言えば、電柱をぼんやりながめていると、木の十字架に見えてくる。神の技を手に入れた人間! ハレルヤ。(おかもとしんや/考現学採集者)

研究室訪問

シリーズ紹介

no.1 地盤工学

地域で増加する自然災害を地盤からフォローする。

ゲリラ豪雨による
水害の増加と
地盤の都市化。

従来の地震災害に加えて、昨今の気象の変化により、ゲリラ豪雨の被害が増えてきています。自身も水害の多い岐阜県大垣市で生まれ育った杉井俊夫教授は、地域の防災のために地盤と土中水の研究をおこなっています。「岐阜県の山地を対象に、フィールドワークにより、植物と地盤の

因果関係から透水性・保水性を広域的に調査し、災害時に危険な場所をピックアップしています。また河川の堤防においても、同じように災害時の危険箇所を抽出し、破壊現象の解明、調査法の開発までをおこなっています」。しかし近年は地盤も都市化が進み、ゲリラ豪雨の発生時に、地盤に水が浸透しにくく堤防に負荷がかかってしまいます。そこで杉井教授が取り組んでいるのが、団粒構造を有する土の地盤利用です。

保水性と透水性を兼ね備えた
団粒化構造。

「雨天時には雨水を浸み込ませ易くするよう地盤の透水性を高め、晴天時にはヒートアイランド対策として地盤の保水性を高めます。この保水性と透水性は本来相反するものでしたが、両立できる構造が団粒構造です。これに

より、河川に直接水をすぐに流れ込ませない、また地盤の地下に水を溜めて非常時に使用することができるといふ二つの効果が得られます」。地盤のスペシャリストとして、杉井教授には地域に対する思いには人一倍強いものがあるようです。「我々は地元の地盤のことを一番知っていないければならない立場にありますし、地域地盤の臨床医」として地元で貢献していきたいと考えています。また中部大学も学部が増えて、他学部の先生方と学際的に繋がりが広がったことは大いに研究に



工学部 都市建設工学科

杉井 俊夫 教授
すぎい としお

【専門分野】

地盤工学、浸透力学、不飽和土質力学

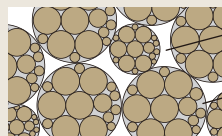
【研究テーマ】

不飽和地盤の透水性・保水性に関する研究、河川堤防および斜面の安定性評価

も役立っています」。地域を地盤から支える見えない努力が、私たちの安全な暮らしをつくっています。

■団粒化による2段階の間隙

団粒化構造



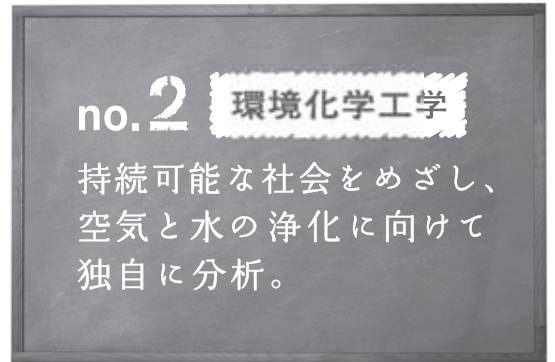
団粒化させることによって生じる大きな間隙

細粒土をグルーピングさせることによって生じる間隙

保水性の高い土は一般的に透水性が低い → 団粒化させて、間隙を広げ透水性を上げる

保水性を保ったまま透水性が向上

毎号、関心と期待を集める研究シーズを紹介する研究室訪問。
 今号は、私たちの暮らしにも直結する分野から最新の研究内容をピックアップ。
 皆様の事業ニーズにマッチングするシーズをぜひ見つけてください。



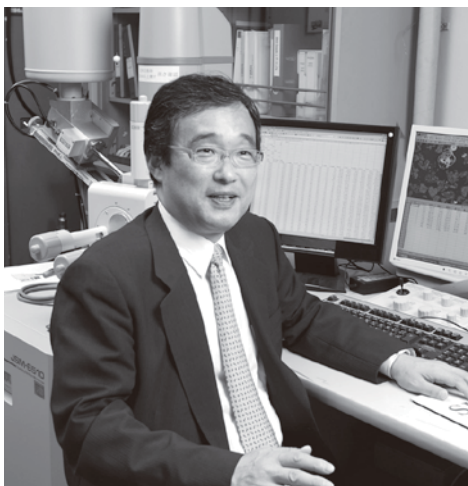
**環境負荷の大きい
 燃料の石炭を、
 環境調和型
 エネルギーに。**

産業革命以後20世紀初頭までの最重要燃料として、またオイルショック後の石油代替資源として現在まで利用されている石炭。しかし燃焼による窒素酸化物、硫黄酸化物、煤塵の発生が多く、大気汚染の原因にもなっています。そんな石炭をいかにクリー

ンに燃やすかの研究を学生時代から続けている二宮善彦教授。「最近では日本の発電所からはほとんど煤塵が排出されなくなりりましたが、中国では集塵対策が十分でない場合もあり、煤塵で空が曇っている地域もまだあります。石炭はさまざまな有機物と無機物が混じってできていますが、産出される場所によって無機物の構成や含有率も異なります」。従来はひとつの塊りとして見ていた石炭を、粒径数十μmの二個二個の粒子の集合体として取り扱い、この中に含まれる鉱物粒子粒径との元素分析二個二個を、コンピュータの画像処理と電子顕微鏡を組み合わせたシステムで分析をおこなっています。中国では、いまだ電力の75%を石炭でまかなっており、日本でも電力全体の20〜25%ぐらいの割合を占めています。環境問題への意識が高まる中、今後もできるだけ環境への負荷を抑えた利用を考えていくことが大切です。

**オゾンの中で、
 有機物の分解を
 アシストする。**

二宮教授がもうひとつ力を入れているのが、河川の環境浄化に関する研究。「庄内川の河口域の水質浄化のプロジェクトをおこなっています。工場の排水などにより、庄内川の河川には、微生物によって分解できない難分解性有機物が含まれています。これらをオゾンのマイクロバブルによって有機物の官能基の一部を分解することにより、微生物が分解できるようにする実



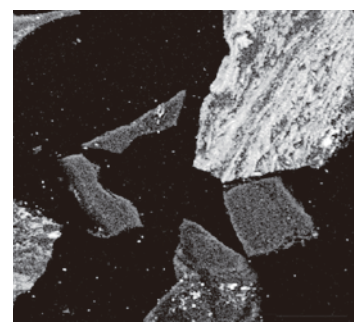
工学部 応用化学科
二宮 善彦 教授
 にのみや よしひこ

【専門分野】
 化学工学、エネルギー工学、環境工学

【研究テーマ】
 石炭や廃棄物の燃焼・ガス化反応、微量有害成分除去、灰の熔融挙動、水質の浄化

験をおこなってきました」。大気汚染と水質汚濁という、地球環境問題の中でも核になる部分の研究に取り組む二宮教授。人が生活する以上、避けて通れない環境汚染をいかに和らげるか、化学の果たす役割は大きいものがあります。

■石炭の断面SEM写真(白い部分が鉱物)



no.3 分析化学

化学のものさしで、暮らしを改善するための分析法を研究開発。

試料の準備に負担のかからない分析法を研究。

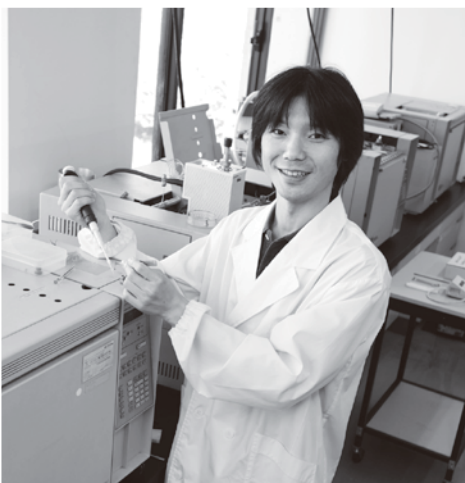
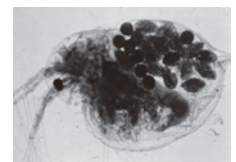
医療や食品、環境問題など、私たちの暮らしをより良いものにするためにおこなわれている分析化学。しかし分析に使用する試料は、ある程度の量が必要であったり、多くの場合は溶液として分析しているのが現状です。石田康行准教授は主に脂質を中心に、それらの分析を少量の試

料で、かつ固体のままおこなえる方法を研究開発しています。「我々の体の中の脂肪やリン脂質には共通して脂肪酸成分というものが含まれており、その種類や量は人の健康に大きく影響します。ですので脂質の分析は重要ですが、例えば、人の血清やミジンコなどの微生物を試料とする場合、血清を採るのも人の負担を考えると量や頻度をあまり増やせませんし、ミジンコでも何十〜何百匹も必要になります」。人の血清であれば「一滴以下(数μl)での測定を可能にすることをめざしている石田准教授は、ミジンコの場合ですで一匹単位の分析を可能にしています。

さまざまな分野で、研究の基盤となっている分析化学。

石田准教授の研究は、すでにさまざまな方面で成果をあげています。「最近話題に

なった薬剤耐性菌。これは消毒液では死滅しない菌ですが、通常の菌とは脂肪酸のパターンが異なります。つまり、分析によってその菌が耐性菌かどうかかわつたのメカニズムの解明にもつながります」。さらに、多くの食品会社が時間を取られている、食品中の脂質の分析にも効果的。「私たちの分析法なら脂質の分析にかける時間を大幅に削減することができます。また油そのものの



応用生物学部 応用生物化学科

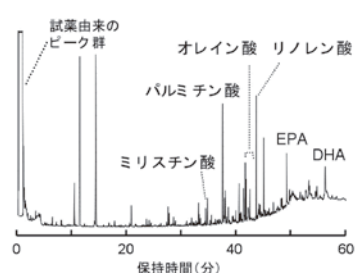
石田 康行 准教授
いしだ やすゆき

【専門分野】
分析化学

【研究テーマ】
生体脂質の直接計測法の開発、天然有機物の構造解析、バイオマス有効利用

分析にも適しており、油の劣化の原因などの細かい解析も可能です」。分析とは現状の問題点を見つめ、改善できるポイントをつくっていくことではないでしょうか。日々進化しているテクノロジーの背景には、それらのきつかけとなる緻密な分析がありました。

■ミジンコ1匹中に含まれる脂肪酸
(直接高感度計測法により分析)





中部大学研究支援センターでは、企業の皆様のニーズに応じて、関連分野の研究者を紹介しています。共同研究や委託研究など、研究支援の相談窓口としてお気軽にご相談ください。

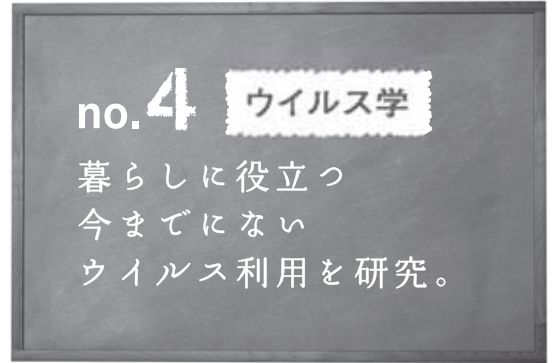
研究支援センター

0568-51-4852 (直通)

幸友会事務局を介したご相談も承っております。
幸友会事務局 0568-51-4740 (直通)

ウイルスと聞くと、一般的に感染症のイメージからネガティブな印象を持ってしまいがちです。しかしウイルスのはたらきを研究し、人の生活への活用法を考えているのが伊藤守弘准教授。「ウイルスは、細菌のように自ら増殖することができないため、人や植物などの生物に寄生し

不妊や骨粗しょう症を、”細胞×ウイルス”の膜融合で考える。



て増殖します。そのときに一部のウイルスで起こっているのが”膜融合”。ウイルスは自分の遺伝情報を細胞の中に入れ、細胞の力を借りて遺伝情報を増やします」。なぜ細胞とウイルスとの膜融合に着目するのか。それはウイルスは細胞に比べて単純な膜が細胞の膜と同じであることに理由があります。「細胞と細胞との複雑同士の膜融合を研究するよりも、一方を単純な構成のウイルスに置き換えることで原理がわかれば、不妊の問題や、骨粗しょう症の原因である破骨細胞の増加などの複雑な細胞融合の解明の突破口が見つかるとは思いません」。

ウイルスを知り、ウイルスを学び、ウイルスを活用する。

またウイルスには、自分に合ったレセプター(受容体)を

持った細胞のみにしか感染できないという特徴があります。こういったウイルスのメカニズムを実際に利用できる手段として、人工ウイルスがあります。「例えば人工ウイルスで、がん細胞にしか感染できないウイルスをつくったとします。するとウイルスによって、がん細胞を死滅させることができます。しかし現在はまだがん細胞だけに存在するレセプターが見つかっていないため夢のような話。でもウイルス利用にこうした可能性があることは確かです」。人工ウイルスをつくるには文部科学大臣



生命健康科学部 生命医科学科

伊藤 守弘 准教授
いとう もりひろ

【専門分野】

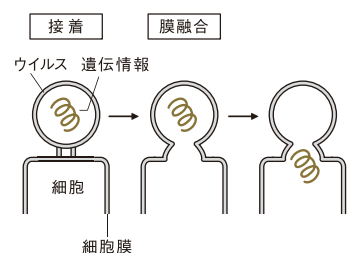
病原微生物学、感染症制御、放射線技術学

【研究テーマ】

ウイルス感染における細胞傷害の分子機構の研究、破骨細胞形成機構の解明

の承認が必要ですが、いずれは本学でも取り入れていきたいとのこと。ウイルスを悪いものだと捉えるのではなく、ウイルスを学び、活用していきたいと考えている伊藤准教授。私たちの生活に有益な価値を生み出してくれる日もそう遠くはありません。

■ウイルスの細胞への感染の初期反応



おとなの健康塾 1



牛乳と水素と病気の予防

中部大学 生命健康科学部 教授 近藤 孝晴

こんどう たかはる

牛乳と水素

牛乳は良質な蛋白や多量のカルシウムを含んでおり、栄養価の高い食品である。ところが、日本の牛乳摂取量は欧米各国に比して低く、一人当たり一日100〜200mlしか飲んでいないようだ。日本で牛乳の摂取量が少ない理由は、文化的背景などの要因もあるが、次に述べる日本人の遺伝的体質によるところが大きいと思う。

牛乳の中には乳糖という糖類が含まれている。乳糖はそのままでは吸収されず、小腸の中にあるラクターゼという酵素で分解され、吸収される。ところが日本人の98%はラクターゼが少なく、さらにこのうち20%はほとんどない。ラクターゼは子どもの時には十分あるが、成人になるにつれ、少なくなっていくのである。

ラクターゼの全くない人が牛乳

を飲むと、おなかが痛くなり下痢をしてしまう。これを牛乳不耐症と呼んでいる。ラクターゼが多少残っている人では、牛乳が少量のうちは無症状であるが、多量になるとガスでおなかが張り、腹痛や下痢などの症状が出る場合がある。これらは、乳糖が消化吸収されずに大腸に入つて、その性質から多量の水分をひきつけ、大腸を急に膨張させる結果起こる症状である。また、乳糖が腸内細菌に利用された結果として水素など多量のガスが産生される。水素ガスは、大部分はおならとなって排泄されるが、一部は大腸の粘膜で吸収され、呼吸の中へ排出される。

乳糖を含んでいない牛乳として「おなかにやさしく」が雪印メグミルクから販売されている。これは牛乳から乳糖を取り除いたもので、牛乳不耐症の人でも、おなかを痛めることなくまたガスも発生することなく牛乳が飲めるというすぐれものである。

水素と病気の予防

動物は肺から酸素を取り入れて生きている。酸素のほとんどは最終的に水になるが数%は活性酸素となる。活性酸素は細胞に悪影響を与え、老化やがんあるいは多くの動脈硬化関連の病気を引き起こすことが知られている。これを酸化ストレスという。これまで、ビタミンCやE、赤ワインなどには抗酸化ストレス作用があり、体内にできた活性酸素を消去してがんや動脈硬化を防ぐといわれてきた。

最近、水素分子に抗酸化ストレス作用があり、各種の酸化ストレスに関連する病気を改善させるという研究がいくつか報告されている。例えば血管を縛って脳梗塞状態を作り再び血液を通す様



な実験を行う。この時に低濃度の水素を吸わせると、吸わせない場合と比べ障害が軽くなるという。また、マウスにストレスを与えると認知機能が低下するが、水素水の飲用により認知機能が改善するという報告もある。水素は活性酸素の一つであるヒドロキシラジカルを消去することで病気の悪化を防いでいると考えられている。すなわち、水素には前述したビタミンやポリフェノールと同じような酸化ストレス作用があるというのである。

牛乳か
水素水か

実験では水素を投与するのに水素ガスや水素水が用いられているが、生体内で水素を発生させる牛乳にはその効果はないのであろうか。

多くの日本人では牛乳を飲む

と、同量の水素水摂取と比較し、60倍以上という多量の水素が大腸内で発生する。循環器病センサーの下内氏によると大腸で発生した水素の一部は吸収され、酸化ストレス作用を発揮するという。少なくとも日本人では、牛乳の摂取により水素が発生し、その酸化ストレス作用により病気の進行を防止できる可能性が大きい。

一方、この観点からすると、乳糖を取り除いた牛乳はカルシウムなど栄養補給の点では勧められるが、せっかくの酸化ストレス作用を取り除いていることになる。牛乳はカルシウムなどを含む機能性のある食品としてのみならず、水素の観点からすると、酸化ストレス作用を有する、健康に有用な食品ということができる。

アレルギーなどで牛乳を全く飲めない人たちが水素の効果を求めるにはどうしたらよいだろう

か？確かに水素水を飲むのも一つの方法かもしれない。しかし、食べ物の中には牛乳と同じように水素を発生させるものがある。その代表が食物繊維である。食物繊維は消化吸収されない炭水化物で、豆類などに多く含まれる。われわれも、五目豆を食べさせて呼吸から出てくる水素を測定したことがある。イギリスでは朝食に食べる豆で呼吸の水素を測っていた。食物繊維をたくさん取れば牛乳と同じように水素が発生し、その酸化ストレス作用により、健康に良いと推測される。

水素の効用はヒトではまだ確立されていない。しかし、水素を発生させるような牛乳や食物繊維は体に良いことが知られているので、水素か否かはともかく、それらを積極的に摂取することを勧めたい。一方、牛乳や食物繊維が健康に良い理由に水素の関与がどの程度あるのか、今後の研究が待たれる。



第2回

本棚から
社会を見る

2009年12月の発売以来、“もしドラ”の愛称で売上を伸ばしている、「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら」。高校野球部の女子マネージャーが間違っ

てピーター・F・ドラッカーの本を買ってしまうところから展開する小説は、ビジネス書としても注目されています。

今回は、この“もしドラ”&ドラッカーブームについてお話を伺いました。



今回のテーマ

「もしドラ」ブームについてちよつと一言。

今回お話を伺った方



中部大学 経営情報学部
経営学科

辻村 宏和 教授
つじむら ひろかず

上智大学・経済学部経営学科卒業。同大学院・経済学研究科修士課程/博士課程修了。1983年中部大学・専任講師、同・助教授を経て、現在中部大学経営情報学部経営学科、同大学院・経営情報学研究科教授(経営学博士)。

「もしドラ」が122万部の売上を突破しましたが。

この本が売り出された時、正直ここまでブレイクするとは思っていませんでした。それだけ社会の閉塞感が強まっているのかなど。また背景には、経営者の資質を問う一連の不正不祥事があったことも相まっているのかもしれません。もちろん、ドラッカー研究者や学者ではない一般読者が読むことに反対しませんし、また、ドラッカーを知るための入口として、学生の皆さんが読むことにも基本的

には賛成です。ただ、ブームに水を差すわけではありませんが、ドラッカーが言った内容がすべてだとか、これはドラッカーが一番最初に言ったことだという風になってしまふことには、疑問を感じます。なぜなら、日本では彼のことを「経営学の父」と称したりしますが、彼は自身を「思想家」「や」「文筆家」と言っているように経営学者という意識はありません。彼の著作物も学者が書く論文スタイルではありませんし、論文を書く上で必ずすべき先行研究も省いています。つまり諸概念開発のプライオリティの面ではチェックされていないのです。

ーしかしドラッカーは実務界でとても人気がありますね。

それが、ドラッカーがドラッカーたる所以で、自身を文筆家と言うように、文章表現がうまく、わかりやすくインパクトもあります。また1954年に、すでに「企業の目的は利益ではなく顧客の創造だ」と言っています。すると読者は、必ずそれはどういふことかと気になりますから、のめり込む人も多いわけです。昨

今に限りませんが、ドラッカー研究会や読書会があちこちで花盛りです。ドラッカーを勉強して職場の機運を高めようとか、職場を改革しようとか、ただ、そのような勉強会ができる職場であること自体、すでにドラッカーの内容はクリアしていると言えます。また、ドラッカーブームの火付け役の「もしドラ」でも、主人公であるここの知的な女性が組織の中にいること自体が、すでに非常にいい状態です。そもそもこのような人材をどうしたら育成できるかということが一番のネックであるように、機運を高めるための前工程が実はもっと重要なんです。

ードラッカーの著作および彼の著作物に関する本が多数出版されていますね。

もう一つ懸念しているのは、ドラッカー理論を理解するために、ドラッカーの本だけを片っ端から読んで理解しようとすることです。ドラッカーを理解するためには、周辺部分の研究成果も見する必要があります。そのために、たとえば対抗理論である本

を読むことも一つの方法です。それらを読んでみると、表現が違うだけで本質は同じかもしれないと気づくこともあります。ストレートな対抗本ではありませんが、例をあげれば1938年にチェスター・I・バーナードが書いた「経営者の役割」という本や、またその後すぐに続くノーベル賞学者のハーバード・A・サイモンによる「経営行動」があります。どちらも大変アカデミックな内容ですが、ドラッカーのようにインパクトがありませんから、丹念に読んでいかないと子守唄になってしまいます(笑)。でもこのような本から入った者の一人としては、ドラッカーが使っている言葉の意味内容が同時期の著作でも変わっていたりすることなど、どうしても曖昧さは否定できないですね。

ー学問としてドラッカー理論は体系化されていないということでしょうか。

体系性という点で言えば、そうかもしれません。言っていることはほとんどその通りですが、前提や仮説が不明なんです。ただ、ひらめきという

点では優れていると思います。先に並べた二人の著者について言えば、間口は狭いけれどもとても深掘りしています。一方ドラッカーは、間口が非常に広い。つまり、早急な決断が要求される経営者の視点にとっても近いと言えるかもしれません。経営者と経営学者は、誤解されることも多いですが、実はまったく逆の世界で生きています。経営学者はゆっくり考える時間を持って答えを出していますが、経営者は、毎日意思決定や決断の連続です。理論の完成など待つてられませんが、そういう点からすると、さまざま

ドラッカー理論の本質を
理解するためには周辺領域を
研究しなければならない。

Book Review

辻村宏和先生の

私の一冊



「もし高校野球の
女子マネージャーが
ドラッカーの
『マネジメント』を読んだら」

岩崎夏海
ダイヤモンド社、2009年

取材では辛口のコメントをしておきながら同書を取り上げるのは、「にもかかわらず、おすすめの一冊」だから。とにかく、経営学者(の私)もサプライズ(否、くやしいほど)のものすごい売れ行きなのである。フィーバーが急速にフェイド・アウトしてしまう危険性なきにしもあらず、ではある。同書もそうだが、ドラッカーの言った中で“胸にキュン!”とくるところだけ拾っていくつまみ食い方式は、ドラッカー理論の本質をスポイルしかねない。が、それを補って余りある「ドラッカーを読んで自ら考える」習慣が身につくのであれば、貴重である。いかなる組織であろうと心・技・体という異質な3つのエレメントの、高いレベルでのバランスが経営(者)には要求されることが読者に響く。それはトップ・アスリートの境地ともシンクロする。ストーリー仕立ての同書には経営学者も“一本取られた”、というところか。

なジャンルにスポットをあてることができたドラッカーは、我々経営学者よりも数段上の経営者としての目を間違いなく持っているといえるでしょう。

―経営には必ず組織の問題も浮上してきますね。

さまざまな実務の世界を見ると、どこでも観察できることですが、組織を形成している人を個として見るといい人でも、くつき合うと、悪いことを平気でやってしまうということが多々あります。そうしたとき、キャラクターも含めて経営者の手腕が重要

になつてきます。経営手腕ほど人格が表出してくるものはありません。そういう意味では、企業間格差、すなわち同じ環境ではあるけれど結果が違ってくるというように経営者間格差もあるのではないかと思います。

さまざまな場面で正しい答えが必ずしも強いとは言えません。正解は必要ですが、必要十分ではありません。ドラッカーは真摯さが必要だと書いています。真摯さと言うと格好いいですが、たとえば会議で正しい答えだからと言って説得力があるわけではありません。説得力は人格に宿るものです。あの人が言うのであればとあえず信じてついて行こうと。つまり

組織は大変微妙であるということもドラッカーは見越していて、相当数の組織を見ているなどという感じはします。

―経営者からすると、ドラッカーの言葉は使いやすいということでしょうか。

そうですね。それから経営者になつた者しかわからない苦悩のようなものが行間からよく伝わってきます。顧客の創造と言うのは簡単ですが、それを実現する場合には、組織サイズが大きくなればなるほど、納得しない者が深層レベルで多々出てきますからね。本当に企業の役割、会社の役

割、社会的責任といったレベルに鑑みると、儲けることではなくて、顧客の創造なんだと言葉通りの対応ができるかというところ、実に組織の動きは難しく、経営者の手腕は、二言で語れないほど奥深いものです。そういう意味ではドラッカーは経営学者ではなかなか見えない部分をしっかりと見ていると思います。我々もよく言われますが、そこまでわかっているのであれば、なぜ経営者にならないのかと…。ドラッカーも終生、経営者にはなりません。経営のことはよく知っているものの、心の中ではさりとて自分には経営者には向いていないということも悟っていたのかもしれない。

幸友会会員企業を訪ねて

幸友会会員企業には、毎年多くの中部大学卒業生が就職しています。
現在活躍中の皆様に、企業の特徴とご自身の仕事への想いを語っていただきました。

File 01



旭サナック株式会社

もり ともゆき
森 智幸 さん

圧造機工場 工程推進室 室長
中部大学工学部機械工学科1997年度卒業



高品質の圧造製品に対応する最新型パーツフォーマ「SF50-6」。

出会いが生んだ
技術を
時代の声と
結び付けて。

今日の旭サナックを支えているのは、塗装機械事業、圧造機械事業、ニューコンポネット事業の三つの柱です。創業当時の銃弾を製造する軍需工場から、現在の事業に転換していったのは、いずれも「出会い」からでした。塗装機械事業は、エアレス塗装機の発明者であるアメリカのJ・A・ビーデ氏と創業者との信頼関係からスタートしました。圧造機械事業は、もともと多くの熟練技能者をかかえていたこともあり、地元のねじメーカーから圧造機部品の加工依頼が入ったことがきっかけでした。このまったく別々の「二期一会」によって生まれた事業が、現在の旭サナックの主力になっています。またこれらの事業で培った技術を、時代の声と結び付けて生まれたのが、ニューコンポネット事業です。技術もニーズも刻々と変わっていく時代に、日々挑戦を続けています。

高い要求を
さらに上回る
ものづくりを
めざしたい。

私は現在、圧造機工場で工程管理の仕事をしています。設計された図面を、社内外の各製造工程に振り分けて指示を出し、製品がお客様に納入され検収に至るまでの進捗管理が主な業務です。工場全体の流れをコントロールしていく立場ですので、非常に重要なポジションでもあります。その分やりがいも責任も大きく感じています。自分が立てた計画がうまく進んだときは、特に達成感を感じますね。ただ工場全体を通して見ると、情報伝達やモノを流していく仕組みに発展途上を感じる部分があります。そういったシステムを見直している立場にありますので、少しでも現場の人がスムーズに仕事を進められる仕組みづくりを強化していきたいと考えています。特に昨今、お客様の要求もますます高くなっています。今後はこちらからお客様の要求をさらに上回るような製品をつくりたいと思っています。



Corporate Profile

旭サナック株式会社

〒488-8688
愛知県尾張旭市旭前町5050番地
電話：0561-53-1212 (代表)
代表取締役社長：甘利 昌彦
設立：1942年
URL：<http://www.sunac.co.jp/>

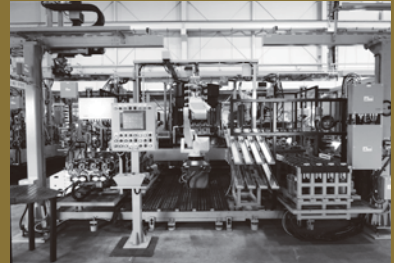
- 業種／製造業
- 企業理念／技術創造企業として国際社会に貢献する。
- 主要製品／塗装機械、圧造機械、精密洗浄装置、精密コーティング装置



岩田工機株式会社

まつお たけし
松尾 岳史 さん

大口工場 製造部 設計課 電気係
中部大学工学部電気工学科2003年度卒業



エンジンのクランクシャフトとピストンを繋ぐ「コネクティングロッド」の加工ラインも、製品のひとつ。

高精度な
ものづくりで、
高品質な
オーダーメイドを。

自分の幅を
広げれば、
仕事の可能性も
広がっていく。

明治6年に誕生した私たち岩田工機は、現在オーダーメイドによる高精度で耐久性の高い工作機械を、設計から加工、組立まで自社でおこない、産業界に送り出しています。特に大口工場のある尾張北部は、自動車産業を中心に、先端技術を誇る世界有数のメーカーの生産拠点が集まる地域ですから、品質へのこだわりや要求も非常に高いものがあります。私たちは企業理念でもある「アルチザンスピリッツ(職人魂)」を胸に、多品種少量生産に即応できるメカニズムを持つことはもちろん、スピーディかつ高品質で、間違いのない完全なオーダーメイドを心がけ、その高い要求に応えられるよう努力しています。特に最近ではヨーロッパからの流れで、安全に関する基準が随分厳しくなりました。「安全には絶対に妥協しない」という考えのもと、お客様の安全を未然に防ぐシステムづくりにも取り組んでいます。

私は電気設計を担当しており、電気回路やソフトウェア作成、各種プログラムの作成から、納品時の現場調整までもおこなっています。私たちがつくる工作機械は全てオーダーメイドであり、また数カ月もの長期に渡る業務のため、最初にお客様からのヒアリングを間違いなくおこなうことが非常に重要です。実際に確かめることができるのは機械が動き始めてからです。その間、間違いや思い違いがないか自問自答しながら設計を進めていきます。現場調整が終わって、実際にお客様の工場内で自分の携わった機械が動いているのを見ると、やりがいを感じますね。工作機械自体、製造できるものには限りがありません。専門知識や技術を高め、自分の守備範囲を広げれば、これから受けられる仕事の幅も無限に広がっていくと思いますので、日々の仕事からできるだけ多くのことを吸収していきたいですね。



Corporate Profile

岩田工機株式会社 大口工場

〒480-0141
愛知県丹羽郡大口町上小口1丁目753番地
電話：0587-95-2421(代表)
代表取締役社長：岩田 栄七
設立：1940年(創業1873年)
URL：http://www.iwata-koki.co.jp/

- 業種／製造業
- 企業理念／アルチザン スピリッツ
- 事業内容／専用工作機械 (NC専用機、トランスファマシン、インデックスマシン、ステーションマシン) 設計組立など

掲載企業大募集!

次号中部大学幸友会会報誌幸友Vol.14は2011年10月末日発行予定です。ただ今、次号の掲載企業を募集中。他にはない独自の技術を持つ会社、アピールしたい魅力のある会社を、紹介していきたいと考えています。「我こそは」という会員企業は、ぜひご応募ください。

お問い合わせ・お申し込み先
中部大学幸友会(中部大学渉外部内)
電話(0568)51-1111(代表) (0568)51-4740(直通)

File 03



株式会社 名古屋三越 栄店

よしだ あゆみ
吉田 歩 さん

法人外商部 2課 マネジャー
中部大学工学部建築学科1986年度卒業



豊富な商品情報と企画力で、最適なプランをご提案するSP商品。

地域事業会社化で
名古屋の企業として
心機一転。

お客様に選ばれる
マイデパートメント
ストアをめざして。

今年、オリエンタル中村百貨店から名古屋三越百貨店へ社名変更して30周年の節目の年です。また、名古屋三越は今年の4月に地域事業会社化され、新たな気持ちでスタートを切りました。特にいま注力しているのが「MDシステムに基づいた働き方」です。多品種大量の商品販売を強みとする百貨店が、お客様にとつての魅力ある品揃え、さらに品揃えの独自性を発揮することをめざして、お客様が欲しい商品を、欲しい時に、欲しい数だけ、「二の位への挑戦」を始めました。また、私たち三越社員が、自分たちの意志(WILL)を入れて、自分たちのリスクの元で商品を仕入れて売り切るスタイルの「自主編集お買場」にも力を入れています。売り場ではなく、あえて「お買場」と呼ぶことにも、お客様主体の発想を表しています。

私が所属する法人外商部は、SP商品、インテリア、ユニフォーム、イベント事業を柱とした、法人のお客様へのソリューションがモットーです。私は入社2年目から法人外商部一筋。今年で23年目を迎え、現在はプレイング・マネジャーをしています。部下の商談に同行し、契約のフォローが主な業務。中長期的な仕事を新規獲得していくのも私の役割です。法人外商の仕事に長く携わっていますが、お客様からご注文をいただいた瞬間の喜びはいつまで経っても変わりませんね。また今年から三越では、「職場の約束運動」を始めています。たとえば私たちのチームでは、お客様ニーズの見える化、お客様の強みや弱みの把握、仕事だけに限らないお客様との関係構築を宣言し、いつでもお客様の頭の中に真っ先に三越が思い浮かぶことをめざした営業をおこなっています。



Corporate Profile

株式会社名古屋三越 栄店

〒460-8669
愛知県名古屋市中区栄3丁目5番1号
電話：052-252-1111(代表)
代表取締役社長：重松 健
設立：2010年4月(1980年旧名古屋三越設立)
URL：http://nagoya.mitsukoshi.co.jp/

- 業種/百貨店業
- 企業スローガン/「向き合って、その先へ。」
- ビジョン/「常に上質であたらしいライフスタイルを創造し、お客さまの生活の中のさまざまなシーンでお役に立つことを通じて、お客さま一人ひとりにとつての生涯にわたるマイデパートメントストアとなり、高収益で成長し続ける世界随一の小売サービス業グループ」となる。

学生一人ひとりの 社会人基礎力の育成をめざして。

終わりの見えない不景気によって、企業の雇用も縮小の一途をたどり、バブル崩壊後の就職氷河期に匹敵するほどの就職難の時期に突入しました。新卒で就職できない学生が増えている現状に、日本学術会議は、大学卒業後3年間は新卒扱いとすることなどを盛り込んだ報告書をまとめました。しかし就職活動の期間が伸びたとしても、競争を勝ち抜くだけの力がなければ根本的には変わりません。過酷な就職戦線で内定をつかむために、大学として何ができるか。いま、高い社会人基礎力の育成に力を入れています。

「卒業後3年以内は新卒扱い」は、緊急避難的措置にすぎない。

いまだ景気回復の兆しが見えず、大学生の来春の就職内定率は過去最低を更新するといわれるなか、日本学術会議は「大学卒業後3年以内の既卒者を新卒扱いとする」という文言を盛り込んだ報告書をまとめ、文部科学省に回答しました。就職活動の早期化と長期化によって、3年生以降の教育が圧迫されている。しかも新卒での就職を逃すと正規雇用への道が極端に狭まってしまう。そんな現状を改善するための苦肉の策だといえるでしょう。しかし、「3年以内」という猶予を与えれば、思うようにいかない就職活動を、来年度、再来年度に先延ばししようとする学生が出てきたり、学生全体についても現役での就職意識の低下に繋がるおそれがあります。実際には、次の年には自分たちの後輩も就職活動の舞台に上がってきて、さらに競争は激しくなるということとを忘れてはいけません。就職が決まらず卒業した学生の中には、その後ならかの有意義な経験をして大きく成長するケースも多々あると思います。

ですが、「卒業後3年以内は新卒扱い」は、あくまでこの不況下の緊急避難的な措置であり、それに甘んじてはいけないということを、学生たちにもしっかりと理解してもらうことが非常に重要であると考えています。

また大学卒の就職者数は、昭和55年頃から現在に至るまで毎年約30万人前後で推移しており、実は大きな変化はありません。しかし大学卒の就職率はというと、バブル期には全体の8割程度であったのに対し、昨年は約6割程度であり、「大学生の就職難」ということになります。これは大学への進学者が大きく増加したことによって大学生の就職競争が激化したことを表しています。これにもなっただけで入学する学生の意識や学力レベルがますます多様化していることも確かです。中部大学ではこうした就職難の時代において、ひとりでも多くの学生を社会に受け入れてもらえるレベルに育てていくために、教育改革の環として初年次教育とキャリア教育の強化をおこなっています。

■2009年度の就職結果報告

学科名	卒業生数 (人)	就職希望者数 (人)	求 人			就 職			幸友会会員企業就職		
			会社数(社)	人数(人)	求人倍率(倍)	会社数(社)	人数(人)	就職率(%)	会社数(社)	人数(人)	会員への就職率(%)
機 械 工 学 科	137	121	6,403	6,445	53.3	112	120	99.2	47	54	45.0
電 気 シ ス テ ム 工 学 科	62	51	6,341	6,369	124.9	45	50	98.0	18	23	46.0
電 子 情 報 工 学 科	74	62	6,083	6,115	98.6	54	57	91.9	18	19	33.3
都 市 建 設 工 学 科	53	42	5,826	5,846	139.2	36	42	100.0	10	15	35.7
建 築 学 科	123	95	5,824	5,835	61.4	87	92	96.8	22	24	26.1
応 用 化 学 科	52	30	5,654	5,659	188.6	24	25	83.3	4	4	16.0
情 報 工 学 科	72	40	5,801	5,803	145.1	34	39	97.5	10	10	25.6
経 営 情 報 学 科	124	100	5,790	5,791	57.9	86	87	87.0	15	15	17.2
経 営 学 科	128	106	5,761	5,772	54.5	87	94	88.7	12	13	13.8
国 際 関 係 学 科	50	37	5,596	5,597	151.3	33	33	89.2	3	3	9.1
国 際 文 化 学 科	68	50	5,584	5,584	111.7	43	44	88.0	7	7	15.9
日 本 語 日 本 文 化 学 科	62	43	5,532	5,532	128.7	38	38	88.4	0	0	0.0
英 語 英 米 文 化 学 科	66	50	5,553	5,553	111.1	45	48	96.0	7	10	20.8
コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	62	46	5,581	5,581	121.3	41	43	93.5	2	2	4.7
心 理 学 科	75	51	5,526	5,530	108.4	40	41	80.4	3	3	7.3
歴 史 地 理 学 科	76	52	5,511	5,511	106.0	44	45	86.5	6	6	13.3
応 用 生 物 化 学 科	99	62	5,480	5,483	88.4	58	59	95.2	9	9	15.3
環 境 生 物 学 科	111	85	5,445	5,450	64.1	74	79	92.9	9	10	12.7
食 品 栄 養 学 科	85	70	5,375	5,377	76.8	53	62	88.6	6	6	9.7
生 命 医 学 科	52	34	5,363	5,367	158	30	33	97.1	2	3	9.1
保 健 看 護 学 科	76	68	5,351	5,355	79	30	68	100.0	0	0	0.0
理 学 療 法 学 科											
作 業 療 法 学 科											
臨 床 工 学 科											
児 童 教 育 学 科											
幼 児 教 育 学 科											
合 計	1,707	1,295	119,380	119,555	92.3	1,094	1,199	92.6	210	236	19.7

幸友会を持つ

中部大学ならではの就職支援を。

今年度から初年次教育として、1年次の前期に必修科目の「スタートアップセミナー」を導入。学生が高校から大学への学び方の変化に戸惑いがちなこの時期に、しっかりと大学での学び方の基礎を教え込むことにより、学力や人間性などの社会人基礎力を身につけていくためのサポートをしています。さらに1年次の後期と2年次に、キャリア教育科目をそれぞれ新しく開講し、早い時期から社会人としての人材水準の底上げをめざした教育をおこなっています。

中部大学キャリアセンターとしても、就職支援行事のさらなる強化に取り組んでいます。これまでは4年生向けの「学内企業説明会」を2月以降、6月と10月の2回でおこなっていましたが、今年から5月と7月にも新たに実施し、今後もさらに増やしていきたいと考えています。また3年次の秋に、「業界研究会」を新たに開催する予定です。さらに昨年からはスタートした3年次の夏休みの「就職合宿セミナー」も、今年2回目を開催。今年、

昨年合宿に参加して就職を決めた先輩学生が参加して手伝ってくれるなど、早くも次の世代への繋がりができはじめました。今後はこうした就職支援行事に、積極的に幸友会の会員企業様から講師をお招きしたいと考えていますので、是非ご協力をお願いいたします。多くの企業の皆様に魅力的に感じてもらえる学生を送り出していくため、今こそ人材育成について大学側にできることを、もう一度見つめ直していきたいと思えます。

採用担当者様へ

求人に関するご相談やお問い合わせは、キャリアセンターまでお気軽にどうぞ。



中部大学キャリアセンター
TEL.0568-51-1111 (代表)
0568-51-4184 (直通)
FAX.0568-51-1982
E-mail:syusyoku@chubu.ac.jp

「幸友会就職ナビ」掲載企業も募集中

中部大学幸友会事務局
TEL.0568-51-4740 (直通)
http://www.chubu.ac.jp/koyunavi/
(幸友会就職ナビ)

第22期 中部大学幸友会総会・講演会

第22期 中部大学幸友会 総会報告

豊富に蓄積された知財を活かし、
産学官のさらなる連携の構築をめざして。

平成22年4月28日(水)、名古屋東急ホテル・パロックの間にて、「第22期中部大学幸友会総会」が開催されました。

7学部27学科4研究科を擁する

総合大学との強い連携の構築を望む声や、中部大学を核として、地域社会全体が元気になることを願うご祝辞をいただきました。会員の皆様の熱心な期待を受けた総会となりました。

会員相互の親睦と 産学官連携の一層の深化を。

平成の時代とともに歩み続けて

きた幸友会も、今年で22年目を迎えました。清水勲会長は、「7学部27学科4研究科を擁する中部大学は、知財が集約している場所。私たちは多様な分野を研究している先生方と一緒に、企業戦略やシステムの構築を図っていきたい」とあいさつ。また、最近のニュースとして、上海万博に中部大学が出席することも紹介されました。

続いて大西良三理事長より、昨年、学園創立70周年を迎えた報告や生命健康科学部に今年度から3学科増設されたこと、来年度には、「スポーツ保健医療学科」と「経営会計学科」をそれぞれ新設することの報告がありました。その後を受け

て、ご来賓の方々よりご祝辞を賜り、引き続き、第21期事業報告・収支報告ならびに新役員の紹介と第22期事業計画・収支予算の報告がおこなわれ、総会は終了しました。

総会終了後は、毎日新聞社顧問、元パリーグ会長の小池唯夫氏による講演会を開催。「責任と使命感について―新聞社とプロ野球で学んだこと―」と題して、政治記者時代からパリーグ会長までの現場でしかわかり得ない貴重なお話を、裏話も含めてご講演いただきました。

最後に、会場を移しておこなわれたのは恒例になりました懇親会。就職事情や研究内容を語り合い、企業間および企業と大学が交流、連携を深め合うなど、盛況のうちに幕を閉じました。



大西理事長によるあいさつ。

プログラム

- 総会 (PM4:00～)
開会
会長あいさつ
名誉会長あいさつ
報告:理事会・評議員会の
審議事項の報告
- 講演会 (PM4:50～)
演題
「責任と使命感について」
—新聞社とプロ野球で
学んだこと—
講師
毎日新聞社顧問、
元パ・リーグ会長
小池唯夫氏
- 懇親会 (PM6:20～)

中部大学幸友会 新役員

- 新顧問**
各務原商工会議所 会頭
星野 鉄夫
- 新副会長**
清水建設株式会社 常務執行役員
名古屋支店長
寺田 修
- 新常任理事**
愛知電機株式会社 取締役社長
山田 功
- 中部精機株式会社 代表取締役社長
堀越 正勝
- 学校法人中部大学 事務局次長
大西 信之
- (敬称略・法人名五十音順・2010年4月28日現在)

第22期 中部大学幸友会事業計画

1. 総会・理事会・評議員会の開催
2. 学術文化興隆のための事業として講演会、研修講座の開催と中部大学公開講座の後援および中部大学キャンパスコンサートへの協力
3. 学園がおこなう地域交流を支援、促進するための事業
4. 学園がおこなう教育振興資金への支援
5. 2011企業ガイド・幸友会就職ナビの作成および中部大学学内企業説明会協賛
6. 会員相互の親睦と啓発のための事業
7. 産学官連携協力事業
8. 幸友会会報「幸友」の発刊
9. 中部大学主催講演会・講座・研究発表会等の案内および中部大学定期刊行物等の配布
10. その他 (本会の趣旨に即する事業・功績への協力)

第21期中部大学幸友会事業報告 (一部抜粋)

平成21年

- 4月**
10日 第68回常任理事会開催(名古屋東急ホテル)
22日 第69回常任理事会、第21期理事会・評議員会、総会、講演会、懇親会開催(名古屋東急ホテル)
- 5月**
30日 第63回中部大学キャンパスコンサート 後援
「弦楽三重奏 コンサート」(三浦幸平メモリアルホール)
- 6月**
8日 「中部大学研究者紹介2009」法人会員に送付
- 7月**
17日 中部大学幸友会会員名簿発行 全会員に配布
22日 第1回幸友会講座(インターンシッププログラム)開催(中部大学)
25日 中部大学生命健康科学部新設記念講演会 参加
(三浦幸平メモリアルホール)
29日 第10回企業経営講演会 開催(中部大学名古屋キャンパス)
- 9月**
15日 2010企業ガイド・就職ナビ掲載案内発送
幸友会法人会員に案内
17日 中部大学フェア2009参加(中部大学)
- 10月**
1日 第70回常任理事会 開催(名古屋東急ホテル)
14日 第64回中部大学キャンパスコンサート 後援
「フランチェスコ・ニコロージ ピアノリサイタル」
(電気文化会館)
15日～16日 学内企業説明会 協賛(中部大学)
28日 第2回幸友会講座(インターンシッププログラム)開催(中部大学)
28日 中部大学総合工学研究所講演会 参加(中部大学)
- 11月**
10日 中部大学幸友会会報「幸友」Vol.12会員に配布
10日 持回り常任理事会
70周年記念特別援助金の承認
11日 第3回幸友会講座(インターンシッププログラム)開催(中部大学)

- 18日 第11回企業経営講演会 開催(中部大学名古屋キャンパス)
25日 第4回中部大学ライフサイエンスフォーラム 参加
(中部大学)
27日～28日 役員研修会(飛騨高山)
- 12月**
12日 第6回中部大学音楽祭 後援(三井住友海上しらかわホール)

平成22年

- 1月**
15日 2010企業ガイド発刊・就職ナビの開設
23日 第4回キャンパス・エコミュージアムプロジェクト(CEMP)・シンポジウム「中小企業と環境経営」参加(中部大学)
27日 第12回企業経営講演会 開催(中部大学名古屋キャンパス)
- 2月**
15日～17日、24日～26日 学内企業説明会 協賛(中部大学)
- 3月**
1日 平成21年度採択 文部科学省大学教育・学生支援推進事業[テーマA]大学教育推進プログラム 第1回GPフォーラム 参加(三浦幸平メモリアルホール)
3日 文部科学省「質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)」平成20年度採択事業 計算機支援による実践型設計技術者の育成 中間報告会 参加(中部大学)
6日 第65回中部大学キャンパスコンサート 後援
(三浦幸平メモリアルホール)
10日 平成21年度中部大学産業経済研究所 研究発表会 参加(中部大学)
10日 平成21年度中部大学総合工学研究所 研究発表会 参加(中部大学)
13日 中部大学高等技術フォーラムシリーズ(第2回)参加
(三浦幸平メモリアルホール)
15日 文部科学省 大学教育充実のための戦略的産学連携支援プログラム事業発足記念シンポジウム 参加
(中部大学名古屋キャンパス)

第22期
総会講演ダイジェスト

日時：2010年4月28日(水) 16時50分～
会場：名古屋東急ホテル3階

[講演テーマ]

責任と使命感について

新聞社とプロ野球で学んだこと

講師

毎日新聞社顧問、元パ・リーグ会長

小池 唯夫氏

こいけ ただお

1956年早稲田大学政治経済学部卒業。同年、毎日新聞社入社。政治部の辣腕記者として、首相官邸、自民党、外務省など主として日本の政治の中枢で活躍。後年は、新聞社の要職を歴任された後、社長、会長として永年の重責を担う。また1995年、新聞業界から人望を集め、日本新聞協会会長に就任、1999年同職退任。その後、2001年1月にパシフィック野球連盟会長に就任、2008年12月同職退任。



「使命感」を持って政策を 実現してきた総理たち

私の政治記者時代で大変貴重な体験の一つに、1972年の日中国交正常化があります。当時、私は小坂訪中団(自民党日中国交正常化協議会の小坂善太郎会長二行)の記者団の団長として、周恩来首相と小坂団長との会談取材しました。72年9月、田中総理が訪

中する前のことです。周首相は既にガンに侵され昼間は休んでおり、夜、会談に臨んでいました。しかし周首相は病人のようなそぶりは一切見せず、我々記者団の前で、「中国は一つであり、台湾は中国の一部である。これが大原則であり、復交三原則をクリアするならば日中国交正常化をしようじゃないか」と言われました。中国は満州事変から40年という節目の年でもあり、日中国交正常化を実現することで、これからの日中関係を

発展させていこうと真剣に話されていたのを思い出します。

その月末には田中総理の訪中が実現。私は総理と同じ日航機に乗って北京へ同行しました。田中角栄・周恩来会談は、一時緊迫する場面もありましたが、最終的に日中共同声明を発表し日中間の国交正常化が実現したのです。その後、上海にある錦江飯店で開かれたお別れレセプションのこと。お互いホッと



日中共同声明の署名後乾杯する田中角栄首相(右)と周恩来首相(1972年)

写真提供 / 毎日新聞社

たのでしよう、二人は乾杯後、酔っぱらって、真っ赤な顔で肩を組み喜んでいました。これは歴史の二コマだと思いつながら、私は歴史の証人の一人として見ていました。

当時、自民党政権は一内閣一事業ということ言われていました。サンフランシスコ条約を締結した吉田総理、車椅子に乗りモスクワへ行き、日ソ共同宣言を結んだ鳩山一郎総理。安保条約改定に取り組んだ岸総理、所得倍増計画によって日本の高度成長路線の礎を築いた池田総理、沖縄返還を実現した佐藤総理、みんなそれぞれが使命感を持って政策を実現したわけです。時に命がけ、時に強い決意、使命を成し遂げようという意欲を持って臨んでいました。

現状を見直す 「改革」の重要性

パ・リーグの会長になったのは2001年のこと。まさか会長職に就くとは思っていなかったその前の年、私はテレビでオールスター戦

を見ていました。パ・リーグのピッチャーはフリーバッティングのように打たれ、点差は開く一方。それでもパ・リーグのベンチはお祭り騒ぎで、ニコニコ笑いながら試合を見ている。これではいけないと思いつながら見ていました。当時パ・リーグはセ・リーグに8連敗。しかし自分が会長になった以上は、パ・リーグの9連敗を何とかしてでも阻止しなければと思いつ、当時オールスターの監督に就任

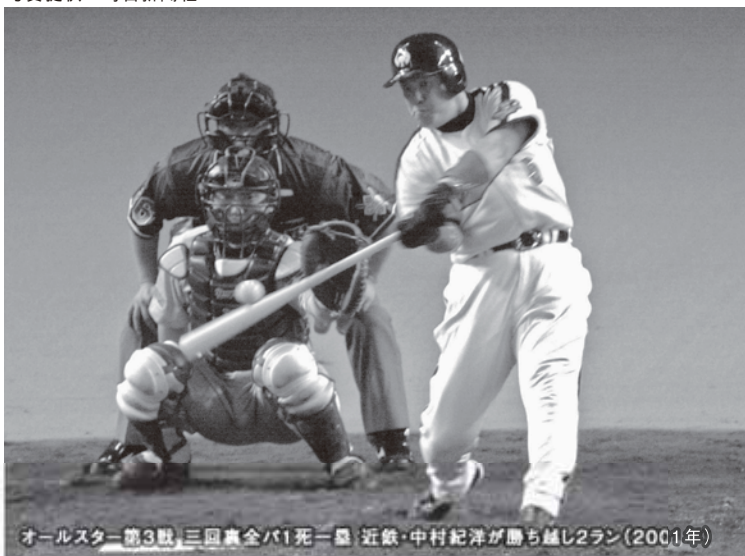
した王監督へ、檄を飛ばしたので選手を集めてほしいと手紙を書きました。監督からすぐに返事をいただき、私は選手全員を集めて思いつや抱負を伝えました。その年の結果は、二勝一敗でパ・リーグが勝ち越し。やればできると思うと同時に、パ・リーグの会長としての考え方ははつきりと選手一人ひとりに示すことは大事だと改めて感じたわけです。

パ・リーグの会長になりいろいろ苦労もありました。近鉄の命名権売却問題、10球団による1リーグ制移行案に対するスト決行……。中国のことわざ「窮すればすなわち変じ、変ずればすなわち通ず」という言葉があります。今パ・リーグは非常に窮状にある。今まで通りではダメだ。何か新しい知恵を出し、改革が大事だということを経験があることに話しました。そんな中でも成功したのはプレーオフでした。これは当初、野

球評論家、選手OB、12球団の実行委員会、オーナー会、みんなが反対。さまざまな矛盾点があることも十分わかっていましたが、それでもパ・リーグの活性化になるだろうと思いつ、最終的にプレーオフ導入を決めたのです。実際にはじめてみると、下位チームの活性化という効果がありました。シリーズの終盤にはパ・リーグがどんどん盛り上がり、人気も上昇。するとこれは放つておけないという雰囲気。セ・リーグでも出てきて、はじめようということになり、検討が重ねられ、今日のようなクライマックスシリーズになったわけです。

現状を見直して改革する。これはプロ野球の世界だけでなく、政治の世界でも同様で、改革やチェンジが大事だということをつくづく感じてきました。毎日新聞の記者、社長、会長職、そしてパ・リーグの会長として当時を振り返ってみて、責任者としてやるべき責任、そして使命感、これらがいかに大事かということを今思い出しても改めて感じている次第です。

写真提供 / 毎日新聞社



オールスター第3戦 三回裏全パ1死一塁 近鉄・中村紀洋が勝ち越し2ラン(2001年)



幸友会会員企業から中部大学生へのメッセージ

幸友会講座ダイジェスト

幸友会会員企業が中部大学生に向けて、学ぶ目的や働く意味などを説く幸友会講座は、2008年発行の幸友vol.11の特集記事がきっかけではじまった幸友会の活動のひとつです。今号では、2009年10月から2010年7月の間に開催された第2回から第4回の講座の内容を、ダイジェスト版でお伝えいたします。

第2回幸友会講座

2009年10月28日(水)開催

演題

「右脳型の人材とものづくり」

―共進化が企業を成長させる―

講師 本多 洋介氏 ほんだ ようすけ
本多電子株式会社
代表取締役社長



成長企業には戦略があり、
共進化で強さを発揮。

人がそれぞれ違うように、企業にも個性があります。弊社は、もともと魚群探知機のメーカーで、世界発のトランジスタポータブル魚群探知機を開発して、一時期はアメリカでレジャー用の超小型探知機のトップシェアを誇っていました。しかし、私が社長に就任した頃、バブル崩壊がありました。そこで思い切った戦略の転換が必要となり、業務の多角化を図ったのです。技術開発や研究開発に力を注ぎ、魚群探知機の開発で培った超音波技術をさまざまな商品に応用しようと考えました。そこで共同研究に取り組み、大学や研究機関が持つ先端技術をシーズとして産学交流を進め、一方で企業がもつ既存技術・市場、

すなわちニーズと結びつけたのです。また、シーズとニーズのドッキングには、大切な要素がありました。それは、専門特化という考え方。どんな企業にも必ず得意分野があります。それを、弊社では「一寸法師の針と呼んでいます。小さくても鋭い針があれば、中小企業でも大企業と互角に渡りあえる、という意味です。さらに弊社の特徴は、右脳型人材が多く在籍していること。直感的で芸術的な感性を持った右脳型人材が、論理的な思考を持つ左脳型人材と協力し合う。異質な能力を備えた者同士がタッグを組むことで、パワーを生み出す。進化論の言葉で表すと「共進化」と言えます。一寸法師の針があっても、一人では弱いかもしれない。でもお互いに尊重しながら助け合う。それが他にはない企業の強みとして発揮されるのです。

演題

「実社会からの助言」

講師

霜越 憲一 氏
しもこし けんいち
 東海物産株式会社
 常務取締役



5年、10年先を予測して提案するのが商社の仕事。

商社には総合商社と専門商社があります。当社は半導体、電子部品、高性能材料といった先端技術デバイスを供給販売する専門商社です。このデバイス事業が売上の95%を占めています。残り5%がシステム事業で、ソフトウェア開発等のシステムインテグレーション機能を提供しています。市場分野別で言うなら、パソコンや携帯電話等情報通信分野、自動車分野、モーションコントロールやインバータ等FA機器分野を扱っております。売上構成は、2005年から2009年にかけて、情報通信が64%から58%に減り、自動車が19%から25%に増えました。FAは7%でその他が3%は変わっていません。今後は情報通信と

自動車が40%ずつ、FAが10%という構成比をめざしていますが、現在の業績は3年前、5年前の商談の結果です。言い換えれば、商社の仕事は将来への提案だということ。リーマンショックが世界経済に与えた影響はご存知の通りです。世界の動向を観る眼が必要で、その上で、商談には相手を説得できるプレゼンテーション力、語学力が求められます。仕事はやりがいをもてるかどうか大きいもの。お金もそうですが、さまざまな知識、経験が仕事を通して得られ、自分の企画や商品が市場で好評を得る喜びは、やりがいとなります。また、例えば挨拶する、というごく当たり前のことができると、人としての「基本徹底」はとても大切です。仕事上のルールなど、基本的なことを守るよう心がけることも実社会では大切なことです。

演題

「より実りあるインターンシップとするために」

講師

吉澤 みやこ 氏
よしざわ みよこ
 名古屋東急ホテル
 CS推進室マネージャー



仕事観を培うチャンス。参加後の過ごし方も大切。

インターンシップは、これからどう生きていこうかという人生観や仕事観を培うチャンスです。社会人として働きはじめると、なかなか気づくことができません。中期の自分の人生をしっかりと見据えるチャンスでもあると思います。そのようなインターンシップで皆さんを受け入れる際、当ホテルでは、皆さんを二人の大人として預かります。学生だから、社員だからという分け隔ては一切しません。日々の業務の中で働く一員になるわけですから、大学の看板を背負って来ているというプライドを持って参加してください。また、新しい世界を体験できる機会です。自分が期待していたイメージより良いこともあれば、その逆もあ

ります。そのギャップを実感できるのも就業体験ならではといえるでしょう。さらに、自分の知らなかった適性を見出すこともでき、インターンシップを終えようと、卒業までに何をしなければならぬかも見えてくるはずです。残りの大学生活で、自分の強みや弱みをしっかり理解し自分に磨きをかけて、それをどう社会に活かしていけるのかを見つけてください。一方で、私たち企業側のメリットとしては、大学との接点が増えることで人材育成や学校教育に対する要望を伝えることができます。また自社の存在をアピールする機会にもなります。さらにインターンシップ報告会に参加すると、学生さんの就業体験での気づきから、私たちも働く上でのヒントをいただいたり、学ぶ点も多々あります。

メンバーズサロン

Member's Saloon



幸友会会員企業の皆様から寄せられた
投稿をご紹介しますメンバーズサロン。
今回は、仕事や社会、会社に対する思いが
垣間見える原稿をいただきました。
行間から伝わる、それぞれの素顔の
魅力をぜひご堪能ください。

投稿募集

メンバーズサロンでは、会員の皆様からの原稿を募集しています。
テーマは自由です。日頃思っていることや趣味のこと、昔の思い出話や体験談、エッセイや人生訓など、短文でも構いません。
文字数は600字程度で、タイトルをつけてお寄せください。また、本文に関するお写真等がございましたら、一緒に幸友会事務局までお送りください。ご応募をお待ちしております。

推力は夢とたくましさ

各務原市長

森真 もりしん

国々に栄枯盛衰はつきものです。あのバブル期をへて、この国は衰退期に入っているのではないかとささやかれています。

いろんな国際統計を見てみると、とくに21世紀に入って国際競争力や生産性はじめ一人当たり国民所得など、あきらかに低下してきています。

青少年の国際比較の意識調査を見ても、将来は現在より豊かになるとしている青少年が7割、欧米や中国、韓国、インドの数字です。残念ですが日本の青少年は逆です。

一方、日本の潜在力は今もかつての成長期もかわっていません。それは、

一、この国の地政学的位置。
ユーラシア大陸から適度の距離で離れている。欧州に対する英国の位置に類似。

一、水と緑の環境。
一、世界一の教育水準。
一、万物進化の国。
一、徳義。

一、社会基盤も優に欧米並み。
この国は、以上の潜在力をもちながら、衰退しはじめたといわれます。なぜでしょうか。

世界史でもこの国の歴史を考えても、成長への推力は、ビジョンとそれに向かうたくましさです。個人でも、事業体でも、国家でも都市でも同じです。ビジョンと向かうたくましさこそ成長させます。

実はその環境をつくるのが、政治や教育の大きな任務です。“Boys, be ambitious” 明治と戦後の40年。それぞれの坂の上の雲の時代を思い出します。

中部電力グループの一員として

中部精機株式会社 代表取締役社長

堀越 正勝 ほりこし まさかつ

弊社は中部電力グループの一員として、電気計測技術をコアに

○お客さまと電力会社さまをつなぐ電力量計などの製造・修理事業

○現場で働く電気工事者さまを支援する計測機器と国内シェアではトップクラスを誇る地震感知器の製造

○電力量計などの取付・取り外し、通信機器の設置といった工事業務

以上の3事業を軸に、「お客さまに信頼と安心と満足を感じていただける高品質の製品とサービスを提供」を目標に、地域社会への貢献とお客さまに愛される企業を目指して努力を続けております。

また、将来業務の二環として、次世代に向けた電力計量システ

ムの構築にむけて中部電力さまと共同で各種研究を進めております。

他にも既存分野にとらわれない新規分野の開拓にも力を注いでおり、個人のお客さまを対象とした家庭向けのエネルギーマネジメントサービスの検討や電力量計ならびに計量システムを活用した新しいビジネスモデルの検討を進めております。

今後も、産・学・官が共同研究を通して更に連携を深めていくことが重要であると考えておりますのでご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

当社の歴史

菱源株式会社 代表取締役社長

岩田 吉光 いわた よしみつ

当社は、明治4年の創業です。来年度は、140周年を迎える会社で、業種は印刷会社です。（名古屋商工会議所の記録でも明治4年以前の創業社数は、二桁のようです）

など、印刷技術の発達と共に、積極的な需要開拓に励まれたと聞き伝えられています。諸先輩たちの数多くの努力により「菱源」が築かれてきました。

創業者である小栗源左衛門は、名古屋市東区京町にて「菱屋」の屋号で和洋紙や、木版刷りで印刷物を販売し始めました。菱屋の源左衛門を省略し「菱源（ひしげん）」を名乗ったのが当社名のルーツで、現在も引き継いでいます。

商店から株式会社となったのは昭和15年です。戦前、戦後の記録にも、工場ごと江南市布袋へ疎開し、多くの同業社様が戦火の中に没した時、設備などの被害を免れました。世の復興のため、他社様へ活字の奉仕をし、多大な功績を残されました。

○愛知県下の諸官庁と取引を開始

今後も、これらの歴史を持った当社を、先人達に恥じない会社運営で、後世へ引き継がられるようにしたいものです。

○第3師団の御用商人とし軍関係の印刷物を納品
○県下の全警察署に指定用紙を在庫販売

古くからのお客様、新規のお客様、業界、協力会社、オーナー、社員へ感謝の念も忘れずに……。

中部大学フェア 2010

—産官学連携・人づくり・ものづくり・ゆめづくり—

シンポジウム

テーマ「環境—地域から世界へ、世界から地域へ」

会場：三浦幸平メモリアルホール

いまや環境の保全と配慮は 選択の域を超えた

講師

衆議院議員 元環境大臣 元防衛大臣 小池 百合子氏



ご自身が環境大臣時代に取り組んだ「クールビズ」などの政策を紹介しながら、環境から物事を発想する大切さを訴えた小池氏。「昨今、環境の話をする、『環境の前に雇用だ、経済だ、景気だ』との意見を頂くこともあります。そういった考え方は違うと思っています。環境か経済か、という選択の問題ではなく、もはや環境の保全と配慮は選択を超えた域に入っています。日本はエネルギーに恵まれないことをバネにして、省エネや環境ビジネスで世界をリードしてきました。そのように自分たちにとって不都合な部分にこそチャンスがあるんだという発想を持つことが大切です」と指摘されました。また、かつてオイルショックによって時代に取り残されてしまった軍艦島の写真を例に、「日本にはもう石油は入って来ないと仮定して、環境問題・エネルギー問題に取り組んでいかなければ、日本の将来も丸ごとこの軍艦島ようになってしまうのでは」と警告を發しました。

生物多様性条約 COP10と中部地方

講師

環境省 中部地方環境事務局 所長 市原 信男氏

今年の10月11日から名古屋市で開催される生物多様性条約第10回締結国会議(COP10)。その開催にあたって、この中部地方が果たすべき役割について語った市原氏。「藤前干潟の保全活動などの先進的な取り組みと、持続可能な開発のための教育(ESD)により、この中部地方には地域における生物多様性の知恵が集積している」とした上で、今回のCOP10を通じて中部地方には、その知恵を世界にフィードバックする役割があることを指摘しました。



University without Border for Sustainable Development

講師

環境省 環境事務次官 小林 光氏

小林氏は、持続可能な社会をつくっていくために、それらの未来を担う人材育成の必要性和、またそれには環境教育が重要な役割を果たすことを指摘されました。さらに環境教育には座学だけでなく、地域でのさまざまな環境活動や、ときには国境を越えた活動を通じて人材育成をおこなう必要があることを解説しました。



2010年9月18日、中部大学フェア2010が開催されました。環境をテーマにおこなわれたシンポジウムでは、持続可能な発展の実現に向け、貴重な講話を聞かせていただきました。シンポジウム後は、中部大学と、企業や自治体、地域団体等の皆様が、互いにその知的財産の交流をはかりました。

ミニ講演会

会場:体育館

工学部

21世紀のエネルギー・環境問題を解決する 直流超伝導送電システム

講師:山口 作太郎
藤原洋記念超伝導・持続可能エネルギー研究センター 教授
今世紀の課題である化石燃料枯渇と再生可能エネルギーの関連で、超長距離送電が重要であることを供述。

現代教育学部

おもしろい話 —すみなす心—

講師:鶴田 正道 児童教育学科 教授
古今東西のおもしろい話を紹介しながら、偉人たちの心のすみなす方について解説。

人文学部

貧困問題を考える —臨床心理学からのアプローチ—

講師:吉住 隆弘 心理学科 教授
昨今、注目されている貧困問題に対して、臨床心理学の視点からどのようなアプローチができるかを考察。

国際関係学部

他文化を学ぶ・他文化から学ぶ —全霊をかけたフィールドワーク?—

講師:和崎 春日 国際文化学科 教授
グローバル化のなかで、異文化や自文化のあり方を学ぶためのフィールドワークの意義を解説。

応用生物学部

バイオの力で新しい多様な形の 植物をつくる

講師:町田 千代子 応用生物化学科 教授
植物の遺伝子をバイオ技術の力でコントロールして、新しい形の植物をつくる研究の一端を紹介。

経営情報学部

産業施策支援と会計学の役割

講師:山北 晴雄 経営情報学科 教授
東京都で実施した産業支援施策を例に、施策の実施および業績管理に対する会計学の役割について紹介。

生命健康科学部

在宅障害者と在宅医療のための地域 —大学連携システム

講師:杉村 公也 作業療法学科 教授
地域の医療福祉への中部大学の貢献と、医療福祉産業の創造および雇用の拡大に反映させていく点を紹介。

セッション

ブース形式による研究シーズ紹介

会場:体育館
中部大学の全学部の研究者の技術シーズを、ブース形式で紹介しました。

健康相談コーナー

会場:体育館
生命健康科学部が体組成測定・骨密度測定・血管年齢計測をおこなって、皆様の健康に関するご相談に応じました。

栄養相談コーナー

会場:体育館
応用生物学部食品栄養科学科管理栄養科学専攻が、簡単な食生活チェックにより、各々の疾患に合った食事療法やバランスの良い食事の取り方などについて栄養相談を承りました。

技術相談、知的財産相談コーナー

会場:体育館
中部大学専属のコーディネーター8名を会場に配置し、皆様からのご相談を承りました。

交流コーナー

会場:体育館
会場内に、ご参加いただいた皆様と中部大学の研究者とが、自由に意見交換できる場を設けました。

「超伝導実験施設」見学会

会場:藤原洋記念 超伝導・持続可能エネルギー研究センター
キャンパス内に設けた直流超伝導ケーブル試験装置を、超伝導直流送電実現のための取り組みの解説と合わせて紹介しました。

高校生理科学分野の自由研究発表会

会場:体育館
参加した全7校の高校生たちが、企業関係者や大学関係者に向けて、各々の研究発表・プレゼンテーションをおこないました。

平成22年度

研究成果最適展開支援事業(A・STEP)

「フュージビリティスタディ(FS)・ステージ探索タイプ」で、

中部大学が私学採択件数トップ!

研究成果最適展開支援事業(A・STEP)は、実用化の可能性を検証するシーズ探索、企業との実用化に向けた共同研究開発など、それぞれの状況におけるニーズや課題の特性に応じた最適なファンディング計画を設定し、大学などの研究成果を実用化につなぐための産学共同研究に対する総合的かつシームレスな支援を実施するものです。

A・STEPにはフュージビリティスタディ(FS)・ステージに3種類、本格研究開発ステージに7種類の支援タイプがあり、FSステージの探索タイプでは、平成22年5月17日～6月30日の期間に3,975件の応募がありました。この中で、中部大学が応募した47件の課題のうち、10件が採択されました。

採択数が最も多かったのは京都大学の36件で、次いで名古屋大学の27件。10件採択された本学は、全国の私立大学ではトップとなりました。

研究成果最適展開支援事業(A・STEP)は、実用化の可能性を検証するシーズ探索、企業との実用化に向けた共同研究開発など、それぞれの状況におけるニーズや課題の特性に応じた最適なファンディング計画を設定し、大学などの研究成果を実用化につなぐための産学共同研究に対する総合的かつシームレスな支援を実施するものです。

私立大学(全国 上位校)

順位	機関名	採択件数
1位	中部大学	10
2位	慶應義塾大学	8
3位	日本大学	6
3位	東海大学	6
3位	立命館大学	6
3位	関西大学	6
7位	名城大学	5
8位	同志社大学	4

(JSTホームページから集計)

本格研究開発ステージ

- 実用化挑戦タイプ(委託開発)
- 実用化挑戦タイプ(中小・ベンチャー開発)
- 実用化挑戦タイプ(創業開発)
- シーズ育成タイプ
- ハイリスク挑戦タイプ
- 起業挑戦タイプ
- 若手起業家タイプ

フュージビリティスタディ・ステージ

- シーズ顕在化タイプ(FS)
- 起業検証タイプ(FS)
- 探索タイプ(FS)
 - 大学等の研究成果に基づく企業との共同研究等を目指し、シーズ候補の可能性探索を目的とした初期段階の研究開発を支援。
 - 研究開発費
基準額130万円(～300万円まで)期間1年まで

Event Information

イベントのご案内

第14回企業経営講演会

日時 2010年11月24日(水)PM5:00~

会場 中部大学名古屋キャンパス

講師

八木 エドワード氏
(在名古屋アメリカ合衆国領事館 商務領事)
アラン エドワーズ氏
(在名古屋カナダ領事館 領事兼通商代表)

[講演協議]

北米から見た中部の現況と将来のビジネスチャンス

アメリカとカナダの両国から派遣され、中部地域を舞台に通商業務をおこなう領事のお二人が見る中部とは?中部の現況と将来のビジネスチャンスについて考えます。



第67回キャンパスコンサート 熊代 治子ピアノリサイタル

日時 2010年11月27日(土)
PM2:00開演(PM1:00開場)

会場 三浦幸平メモリアルホール

入場料 無料(入場整理券が必要です)

プレ・コンサート・レクチャー(開演20分前より)
「シューマンとリストのピアノ曲」…

お話 鶴田正道
(中部大学教授)

- ドビュッシー
版画(全3曲)
- ワーグナー=リスト
トリスタンとイゾルデより
「イゾルデの愛の死」
- リスト
スペイン狂詩曲
- シューマン
フモレスケ(全5曲)



第7回中部大学音楽祭

日時 2011年1月8日(土)
PM3:00開演(PM2:15開場)

会場 名古屋市公会堂

入場料 一般1,000円、学生・生徒500円、全自由席

中部大学の5つの音楽系サークルが、日々の練習の成果を披露する年に一度のチャリティーコンサート。次回は名古屋市公会堂で開催します。また、中部大学チアリーダー部も賛助出演いたします。ぜひご期待ください。



学内企業説明会

日時 2011年2月23日(水)~25日(金)

会場 体育館



各企業の皆様には、毎年多くのご参加および求人をお寄せいただき大変ありがとうございます。来年度に卒業予定の現3年生を対象とした「学内企業説明会」を今年度も開催いたします。



人文学部棟の入口横から望む第3学生ホールと秋の夕日。天気の良い日には、学生ホール前庭の芝生に集う学生の姿が多く見られます。

幸友会に関するお問い合わせ一覧

[会員数] 法人会員783社 個人会員432人
(平成22年10月15日現在)

○ご入会手続き	▶ 幸友会事務局	0568-51-4740(直通)
○求人に関するご相談	▶ キャリアセンター	0568-51-4184(直通)
○共同研究に関するご相談	▶ 研究支援センター	0568-51-4852(直通)
○中部大学音楽祭・キャンパスコンサート	▶ 渉外部渉外課	0568-51-1111(代表)
○オープンカレッジ・公開講座	▶ エクステンションセンター	0568-51-4392(直通)
○大学院・大学入試情報	▶ 広報部	☎ 0120-873941

本誌に関するご感想や、幸友会に対するご意見やご希望、ご質問などは、下記のE-mailへお気軽にお寄せください。なおバックナンバーをご希望の方はお問い合わせください。

発行 平成22年10月31日
編集 中部大学幸友会
住所 〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200番地 中部大学渉外部内
TEL.(0568)51-1111〔代表〕 (0568)51-4740〔直通〕 FAX.(0568)51-1186
ホームページ <http://www.chubu.ac.jp/> / (「企業の皆様」・「地域の皆様」をクリックしてください)
E-mail kouyukai@office.chubu.ac.jp

本誌「幸友」は、学園創立者である三浦幸平先生の名前にちなんで命名された中部大学幸友会の会報誌です。学術・文化交流を促進する“交友”の意味も込められています。